

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画（付属資料）変更（素案）の対比表

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画 付属資料 平成 22 年 8 月	斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画 付属資料（変更案）
<p style="text-align: right;">[付属資料]</p> <p>6. 歴史・文化</p> <p>6.1 歴史</p> <p>当圏域の行政区である松江市は、古代出雲の中心地として古くから開けており、日本海とつながっていた中海・宍道湖周辺地域は、大陸・朝鮮半島など東アジア文化の玄関口としての役割も担っていた。旧石器時代以降、人々の生活の跡を示す遺跡が数多く分布しており、縄文・弥生時代遺跡には、佐太講武貝塚（鹿島町）や大量の土器、石器、木器、玉などが発見された朝酌川沿いの西川津遺跡（西川津町）、三重環濠をもつ田和山遺跡（乃白町）等がある。</p> <p>古墳時代には市内の各地に多くの古墳、横穴墓群がつくられ、中でも大橋川、茶臼山周辺で大型古墳が多く見られる。また、古代出雲は全国有数の玉作生産を誇り、玉湯町周辺に島根県最大の前方後方墳山代二子塚古墳(94m)などの遺跡が集中している。</p> <p>奈良時代には政治・文化の中心である国庁や国分寺が置かれており、大草町の出雲国庁跡、竹矢町の出雲国分寺跡など、多くの遺跡が松江市南部の意宇川下流域で発見されている。</p> <p>中世には佐陀荘などの大規模な皇室領荘園が成立した。その一方で、国庁に近いこともあり、有力在庁官人の支配する大規模な公領もみられた。</p> <p>江戸時代には、堀尾氏が城を富田（安来市広瀬町）から松江に移し、内堀・外堀や城下町が建設され、その後、京極氏・松平氏と整備が進み、今日に見る都市の基礎が形成された。松江城下ではたびたび浸水被害が発生したため、宍道湖の放水路として天神川、佐陀川が開削された。</p> <p>明治4年（1871年）廃藩置県によって県庁が置かれ、同22年4月（1889年）全国の38市とともに、市政を施行している。その後、昭和9年から35年にかけて8回にわたり周辺の村を合併、また、公有水面の埋立てなどを経て、現在の市域となった。昭和26年（1951年）には、松江国際文化観光都市建設法が制定され、奈良市・京都市と並んで、国際文化観光都市となった。さらに、昭和41年（1966年）には、中海地区新産業都市の指定を受け、山陰の中核都市となり、平成17年3月31日に八東郡7町村と合併し、現在の松江市となった。</p> <p style="text-align: center;">付・29</p>	<p style="text-align: right;">[付属資料]</p> <p>6. 歴史・文化</p> <p>6.1 歴史</p> <p>当圏域の行政区である松江市は、古代出雲の中心地として古くから開けており、日本海とつながっていた中海・宍道湖周辺地域は、大陸・朝鮮半島など東アジア文化の玄関口としての役割も担っていた。旧石器時代以降、人々の生活の跡を示す遺跡が数多く分布しており、縄文・弥生時代遺跡には、佐太講武貝塚（鹿島町）や大量の土器、石器、木器、玉などが発見された朝酌川沿いの西川津遺跡（西川津町）、三重環濠をもつ田和山遺跡（乃白町）等がある。</p> <p>古墳時代には市内の各地に多くの古墳、横穴墓群がつくられ、中でも大橋川、茶臼山周辺で大型古墳が多く見られる。また、古代出雲は全国有数の玉作生産を誇り、玉湯町周辺に島根県最大の前方後方墳山代二子塚古墳(94m)などの遺跡が集中している。</p> <p>奈良時代には政治・文化の中心である国庁や国分寺が置かれており、大草町の出雲国庁跡、竹矢町の出雲国分寺跡など、多くの遺跡が松江市南部の意宇川下流域で発見されている。</p> <p>中世には佐陀荘などの大規模な皇室領荘園が成立した。その一方で、国庁に近いこともあり、有力在庁官人の支配する大規模な公領もみられた。</p> <p>江戸時代には、堀尾氏が城を富田（安来市広瀬町）から松江に移し、内堀・外堀や城下町が建設され、その後、京極氏・松平氏と整備が進み、今日に見る都市の基礎が形成された。松江城下ではたびたび浸水被害が発生したため、宍道湖の放水路として天神川、佐陀川が開削された。</p> <p>明治4年（1871年）廃藩置県によって県庁が置かれ、同22年4月（1889年）全国の38市とともに、市政を施行している。その後、昭和9年から35年にかけて8回にわたり周辺の村を合併、また、公有水面の埋立てなどを経て、現在の市域となった。昭和26年（1951年）には、松江国際文化観光都市建設法が制定され、奈良市・京都市と並んで、国際文化観光都市となった。さらに、昭和41年（1966年）には、中海地区新産業都市の指定を受け、山陰の中核都市となり、平成17年3月31日に八東郡7町村（鹿島町、島根町、美保関町、八雲村、玉湯町、宍道町、八東町）と合併し、さらに平成23年8月1日に八東郡東出雲町と合併し、現在の松江市となった。</p> <p style="text-align: center;">付・31</p>

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画 (付属資料) 変更 (素案) の対比表

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画 付属資料 平成 22 年 8 月

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画 付属資料 (変更案)

[付属資料]

6.2 文化財

本圏域は、古くから栄えてきたため、有形無形の数多くの文化財が存在する。表 6-1~6-6 に圏域内の指定文化財 (国・県・市) 及び登録文化財を示す。

表 6-1 圏域内の指定文化財及び登録文化財 (1)

番号	指定	種別	指定年月日	名称	数量	所在地	所有者・保持者	備考
1	国宝	建	S27.03.29	神魂神社本殿 附・内殿1基 ・心御柱古材1箇	1棟	松江市	神魂神社	天正11年(1583)建 大社造り
2	重文	建	S10.5.13	松江城天守	1棟	松江市	松江市	慶長16年(1611)建
3	重文	建	S16.5.8	菅田庵及び向月亭 附・御風呂屋1棟	1棟	松江市	個人	寛政年間建 不昧好み
4	重文	建	S27.3.29	神魂神社末社責布祢荷向 神社本殿	1棟	松江市	神魂神社	天正11年(1583)建 二間社流造
5	重文	建	S57.2.16	佐太神社 正中殿 北殿 南殿 附・棟札3枚 ・指図板1枚	3棟	松江市	佐太神社	文化4年(1807)建 大社造
6	県	建	S44.5.23	明々庵 本席・水屋・顔の間 附・掛額1面 ・符合掛版1面 ・板木1面 ・雲版1面 ・撞木2本 ・水風瓶2口 ・釜1口 ・書1幅	1棟	松江市	財団法人松 江博物館	不昧好み
7	県	建	S53.6.23	高真院(松平直政)廟門	1棟	松江市	月照寺	延宝7年(1679)建 一間一戸薬師門形式
8	県	建	S53.6.23	大円庵(松平治郷)廟門	1棟	松江市	月照寺	文政2年(1819)頃建 向唐門形式
9	重文	絵	S34.12.18	板絵著色神像 (本殿板壁画)	3面	松江市	八重垣神社	室町時代
10	県	絵	S38.7.2	紙本墨画大徳国師図 白隠筆	1幅	松江市	天倫寺	昭和頃
11	県	絵	S38.7.2	紙本墨画大徳国師図 白隠筆	1幅	松江市	天倫寺	昭和頃
12	県	絵	S38.7.2	紙本墨画関山国師図 白隠筆	1幅	松江市	天倫寺	昭和頃
13	県	絵	S38.7.2	紙本墨画関山国師図 白隠筆	1幅	松江市	天倫寺	昭和頃
14	県	絵	S51.4.30	絹本着色騎獅子文殊像 附・養法院寄進状 1通	1幅	松江市	月照寺	12世紀末
15	県	絵	S52.5.4	絹本着色尼子経久像	1幅	松江市	洞光寺	延徳4年(1492)賛
16	県	絵	S57.6.18	美人談詩(額装) 石橋和訓筆 カンバス・油彩	1面	松江市	島根県	明治39年(1906)作
17	県	絵	S59.5.4	版画東海道五十三次 安藤広重筆 錦絵横大判	55枚	松江市	島根県	

凡 例	
種 別	有形文化財 (建) 建造物 (絵) 絵画 (彫) 彫刻 (工) 工芸品 (書) 書跡 (典) 典籍 (古) 古文書 (考) 考古資料 (歴) 歴史資料
	無形文化財 (芸) 芸能 (工技) 工芸技術
	民俗文化財 (有民) 有形民俗文化財 (無民) 無形民俗文化財
	記念物 (史) 史跡 (名) 名勝 (天) 天然記念物 (史名) 史跡及び名勝 (名天) 名勝及び天然記念物 (天名) 天然記念物及び名勝 (特天) 特別天然記念物
	その他 (選保) 選定保存技術 (伝建) 伝統的建造物群保存地区 (登録) 登録有形文化財
国県市町 指定別	(国宝) 重要文化財のうち特に価値の高いもの (重文) 重要文化財(国指定の有形文化財) (重無) 重要無形文化財(国指定の無形文化財) (重有民) 重要有形民俗文化財(国指定の有形民俗文化財) (重無民) 重要無形民俗文化財(国指定の無形民俗文化財) (重美) 重要美術品 (国) 国指定の記念物、その他 (県) 県指定の文化財 (市・町・村) 市町村指定の文化財

出典：島根県教育庁文化財課HP

[付属資料]

6.2 文化財

本圏域は、古くから栄えてきたため、有形無形の数多くの文化財が存在する。表 6-1~6-6 に圏域内の指定文化財 (国・県・市) 及び登録文化財を示す。

表 6-1 圏域内の指定文化財及び登録文化財 (1)

番号	指定	種別	指定年月日	名称	数量	所在地	所有者・保持者	備考
1	国宝	建	S27.03.29	神魂神社本殿 附・内殿1基 ・心御柱古材1箇	1棟	松江市	神魂神社	天正11年(1583)建 大社造り
2	重文	建	S10.5.13	松江城天守	1棟	松江市	松江市	慶長16年(1611)建
3	重文	建	S16.5.8	菅田庵及び向月亭 附・御風呂屋1棟	1棟	松江市	個人	寛政年間建 不昧好み
4	重文	建	S27.3.29	神魂神社末社責布祢荷向 神社本殿	1棟	松江市	神魂神社	天正11年(1583)建 二間社流造
5	重文	建	S57.2.16	佐太神社 正中殿 北殿 南殿 附・棟札3枚 ・指図板1枚	3棟	松江市	佐太神社	文化4年(1807)建 大社造
6	県	建	S44.5.23	明々庵 本席・水屋・顔の間 附・掛額1面 ・符合掛版1面 ・板木1面 ・雲版1面 ・撞木2本 ・水風瓶2口 ・釜1口 ・書1幅	1棟	松江市	財団法人松 江博物館	不昧好み
7	県	建	S53.6.23	高真院(松平直政)廟門	1棟	松江市	月照寺	延宝7年(1679)建 一間一戸薬師門形式
8	県	建	S53.6.23	大円庵(松平治郷)廟門	1棟	松江市	月照寺	文政2年(1819)頃建 向唐門形式
9	重文	絵	S34.12.18	板絵著色神像 (本殿板壁画)	3面	松江市	八重垣神社	室町時代
10	県	絵	S38.7.2	紙本墨画大徳国師図 白隠筆	1幅	松江市	天倫寺	昭和頃
11	県	絵	S38.7.2	紙本墨画大徳国師図 白隠筆	1幅	松江市	天倫寺	昭和頃
12	県	絵	S38.7.2	紙本墨画関山国師図 白隠筆	1幅	松江市	天倫寺	昭和頃
13	県	絵	S38.7.2	紙本墨画関山国師図 白隠筆	1幅	松江市	天倫寺	昭和頃
14	県	絵	S51.4.30	絹本着色騎獅子文殊像 附・養法院寄進状 1通	1幅	松江市	月照寺	12世紀末
15	県	絵	S52.5.4	絹本着色尼子経久像	1幅	松江市	洞光寺	延徳4年(1492)賛
16	県	絵	S57.6.18	美人談詩(額装) 石橋和訓筆 カンバス・油彩	1面	松江市	島根県	明治39年(1906)作
17	県	絵	S59.5.4	版画東海道五十三次 安藤広重筆 錦絵横大判	55枚	松江市	島根県	

凡 例	
種 別	有形文化財 (建) 建造物 (絵) 絵画 (彫) 彫刻 (工) 工芸品 (書) 書跡 (典) 典籍 (古) 古文書 (考) 考古資料 (歴) 歴史資料
	無形文化財 (芸) 芸能 (工技) 工芸技術
	民俗文化財 (有民) 有形民俗文化財 (無民) 無形民俗文化財
	記念物 (史) 史跡 (名) 名勝 (天) 天然記念物 (史名) 史跡及び名勝 (名天) 名勝及び天然記念物 (天名) 天然記念物及び名勝 (特天) 特別天然記念物
	その他 (選保) 選定保存技術 (伝建) 伝統的建造物群保存地区 (登録) 登録有形文化財
国県市町 指定別	(国宝) 重要文化財のうち特に価値の高いもの (重文) 重要文化財(国指定の有形文化財) (重無) 重要無形文化財(国指定の無形文化財) (重有民) 重要有形民俗文化財(国指定の有形民俗文化財) (重無民) 重要無形民俗文化財(国指定の無形民俗文化財) (重美) 重要美術品 (国) 国指定の記念物、その他 (県) 県指定の文化財 (市・町・村) 市町村指定の文化財

出典：島根県教育庁文化財課HP

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画（付属資料）変更（素案）の対比表

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画 付属資料 平成 22 年 8 月

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画 付属資料（変更案）

[付属資料]

表 6-2 圏域内の指定文化財及び登録文化財(2)

番号	指定	種別	指定年月日	名称	数量	所在地	所有者・保持者	備考
18	県	絵	S59.5.4	版画凱風快晴図 葛飾北斎筆 錦絵横大判	1枚	松江市	島根県	
19	県	絵	S59.5.4	版画神奈川沖浪裏図 葛飾北斎筆 錦絵横大判	1枚	松江市	島根県	
20	県	絵	S59.5.4	版画神奈川沖浪裏図 葛飾北斎筆 錦絵横大判	1枚	松江市	島根県	
21	重文	彫	M36.4.15	木造十一面観音立像	1軀	松江市	浄音寺	鎌倉時代
22	重文	彫	S39.1.28	銅造阿彌陀如来立像 光背に線刻阿彌陀像がある	1軀	松江市	善光寺	鎌倉時代
23	県	彫	S47.7.28	舞楽面 陵王	1面	松江市	佐太神社	鎌倉時代
23-1	重文	工	M42.9.22	銅鐘 辛亥四月八日ノ銘アリ	1口	松江市	天倫寺	朝鮮鐘
24	重文	工	S28.11.14	太刀 銘景光	1口	松江市	個人	鎌倉末期
25	重文	工	S30.2.2	色々威胴丸 兜、大袖付 附・鎧唐櫃1合	1領	松江市	佐太神社	室町時代
26	重文	工	S30.2.2	色々威五十八間筋兜	1頭	松江市	佐太神社	室町時代
27	重文	工	S30.2.2	色々威腹巻 兜、大袖付	1領	松江市	佐太神社	室町時代
28	重文	工	S41.6.11	彩繪繪扇 龍胆瑞花鳥蝶文扇箱	1柄 1合	松江市	佐太神社	平安時代
29	県	工	S35.9.30	なぎなた	1振	松江市	佐太神社	室町時代
30	県	工	S36.6.13	銅鐘	1口	松江市	宝照院	嘉元2年(1304)在銘
31	県	工	S42.5.30	大野太刀	1口	松江市	佐太神社	室町初期作
32	県	工	S44.2.18	刀 表銘 元治元子年八月吉日 日雲州住長信作 裏銘 君萬歳	1口	松江市	個人	刃長 66.25cm 反り 1.7cm
33	県	工	S45.10.27	大野太刀	1口	松江市	佐太神社	南北朝期作
34	県	工	S47.3.31	刀 表銘 守貞作 裏銘 主三沢二良左衛門 為景 天正二年二月十二日	1口	松江市	個人	刃長 70.0cm
35	県	工	S48.9.25	黒漆御供台	3基	松江市	佐太神社	応安2年(1369)在銘
36	県	工	S49.12.27	鯛口	1口	松江市	佐太神社	嘉吉2年(1442)在銘
37	県	工	S51.4.30	色々威腹巻 附・袖籠1双	1領	松江市	神魂神社	室町中期
38	県	工	S55.6.27	小太刀 額銘 長光 附・銀莚菱紋散毛抜太刀拵	1口	松江市	松江市	總長 64cm 刃長 49.9cm 反り 1.1cm
39	県	書	S41.5.31	紙本墨書大智度論	2巻	松江市	国立大学法人島根大学	天平6年(734)
40	県	書	S42.5.30	紙本墨書大智度論	1巻	松江市	島根県	天平6年(734)
41	県	書	S49.12.27	紙本墨書新古今和歌集卷本	1帖	松江市	個人	鎌倉時代
42	県	古	S47.3.31	紙本墨書秋上家文書	55巻 31冊	松江市	個人	室町～江戸時代
43	県	古	S47.3.31	紙本墨書八重垣文書	43巻 1巻冊	松江市	個人	戦国～江戸時代
44	県	古	H12.1.21	富家文書	48通	松江市	島根県	元徳2年(1330)～天正13年(1585)中世文書 48点
45	重文	考	S33.2.8	金剛荘環頭大刀 刀身共 島根県安来市植田町出土	1口	松江市	島根県	刀身、外装一括 古墳時代後期の代表的な装飾大刀 安来市かわらけ谷横穴墓出土

出典：島根県教育庁文化財課HP

付・31

[付属資料]

表 6-2 圏域内の指定文化財及び登録文化財(2)

番号	指定	種別	指定年月日	名称	数量	所在地	所有者・保持者	備考
18	県	絵	S59.5.4	版画凱風快晴図 葛飾北斎筆 錦絵横大判	1枚	松江市	島根県	
19	県	絵	S59.5.4	版画神奈川沖浪裏図 葛飾北斎筆 錦絵横大判	1枚	松江市	島根県	
20	県	絵	S59.5.4	版画神奈川沖浪裏図 葛飾北斎筆 錦絵横大判	1枚	松江市	島根県	
21	重文	彫	M36.4.15	木造十一面観音立像	1軀	松江市	浄音寺	鎌倉時代
22	重文	彫	S39.1.28	銅造阿彌陀如来立像 光背に線刻阿彌陀像がある	1軀	松江市	善光寺	鎌倉時代
23	県	彫	S47.7.28	舞楽面 陵王	1面	松江市	佐太神社	鎌倉時代
23-1	重文	工	M42.9.22	銅鐘 辛亥四月八日ノ銘アリ	1口	松江市	天倫寺	朝鮮鐘
24	重文	工	S28.11.14	太刀 銘景光	1口	松江市	個人	鎌倉末期
25	重文	工	S30.2.2	色々威胴丸 兜、大袖付 附・鎧唐櫃1合	1領	松江市	佐太神社	室町時代
26	重文	工	S30.2.2	色々威五十八間筋兜	1頭	松江市	佐太神社	室町時代
27	重文	工	S30.2.2	色々威腹巻 兜、大袖付	1領	松江市	佐太神社	室町時代
28	重文	工	S41.6.11	彩繪繪扇 龍胆瑞花鳥蝶文扇箱	1柄 1合	松江市	佐太神社	平安時代
29	県	工	S35.9.30	なぎなた	1振	松江市	佐太神社	室町時代
30	県	工	S36.6.13	銅鐘	1口	松江市	宝照院	嘉元2年(1304)在銘
31	県	工	S42.5.30	大野太刀	1口	松江市	佐太神社	室町初期作
32	県	工	S44.2.18	刀 表銘 元治元子年八月吉日 日雲州住長信作 裏銘 君萬歳	1口	松江市	個人	刃長 66.25cm 反り 1.7cm
33	県	工	S45.10.27	大野太刀	1口	松江市	佐太神社	南北朝期作
34	県	工	S47.3.31	刀 表銘 守貞作 裏銘 主三沢二良左衛門 為景 天正二年二月十二日	1口	松江市	個人	刃長 70.0cm
35	県	工	S48.9.25	黒漆御供台	3基	松江市	佐太神社	応安2年(1369)在銘
36	県	工	S49.12.27	鯛口	1口	松江市	佐太神社	嘉吉2年(1442)在銘
37	県	工	S51.4.30	色々威腹巻 附・袖籠1双	1領	松江市	神魂神社	室町中期
38	県	工	S55.6.27	小太刀 額銘 長光 附・銀莚菱紋散毛抜太刀拵	1口	松江市	松江市	總長 64cm 刃長 49.9cm 反り 1.1cm
39	県	書	S41.5.31	紙本墨書大智度論	2巻	松江市	国立大学法人島根大学	天平6年(734)
40	県	書	S42.5.30	紙本墨書大智度論	1巻	松江市	島根県	天平6年(734)
41	県	書	S49.12.27	紙本墨書新古今和歌集卷本	1帖	松江市	個人	鎌倉時代
42	県	古	S47.3.31	紙本墨書秋上家文書	55巻 31冊	松江市	個人	室町～江戸時代
43	県	古	S47.3.31	紙本墨書八重垣文書	43巻 1巻冊	松江市	個人	戦国～江戸時代
44	県	古	H12.1.21	富家文書	48通	松江市	島根県	元徳2年(1330)～天正13年(1585)中世文書 48点
45	重文	考	S33.2.8	金剛荘環頭大刀 刀身共 島根県安来市植田町出土	1口	松江市	島根県	刀身、外装一括 古墳時代後期の代表的な装飾大刀 安来市かわらけ谷横穴墓出土

出典：島根県教育庁文化財課HP

付・33

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画（付属資料）変更（素案）の対比表

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画 付属資料 平成 22 年 8 月

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画 付属資料（変更案）

[付属資料]

表 6-3 圏域内の指定文化財及び登録文化財(3)

番号	指定	種別	指定年月日	名称	数量	所在地	所有者・保持者	備考
46	重文	考	S 52. 6. 11	出雲玉作遺跡出土品 1、玉類及同未成品 1、滑石紡錘車 1、滑石有孔円板 1、攻玉工具類 砥石 棒状鉄器 其他原石・剥片・土器等出土品一切 (昭和44年～46年調査分)	1括 1個 2個 1括	松江市	松江市	
47	重文	考	S 52. 6. 11	平所遺跡埴輪窯跡出土品 1、埴輪馬 1、埴輪鹿 1、埴輪家 1、埴輪男子像残欠 1、埴輪円筒 其他土師器等出土品一切	3箇 1箇 2箇 3部分 1箇	松江市	島根県	鹿・馬・人物の埴輪
48	県	考	S 43. 6. 7	銅印 印文「春」	1顆	松江市	個人	市内大草町出土
49	県	考	H15. 5. 9	上野1号墳出土品	1括	松江市	島根県	古墳時代前～中期 (埴輪・鏡・玉・鉄製武器・土師器)
50	県	考	H18. 5. 9	古瀬砂丘遺跡出土品	1括	松江市	松江市	弥生時代前期～中期 (副葬品・供献土器等)
51	県	工技	H12. 12. 26	薬山焼	-	松江市	長岡権三	号：長岡住右衛門空権 松江藩藩室としての伝説を継承、黄伊羅保に特徴
52	重無 民	無民	S 51. 5. 4	佐陀神能	-	松江市	佐陀神能保持者会	佐太神社9月25日例祭他
53	国	史	T13. 12. 9	山代二子塚	-	松江市	島根県他 (島根県)	「前方後方墳」の名が全国最初に付けられた県下最大級の古墳
54	国	史	T13. 12. 9	大庭鷲塚	-	松江市	松江市他 (松江市)	1辺約42mの方墳
55	国	史	S 8. 4. 13	佐太講武具塚	-	松江市	個人 (松江市)	縄文時代前期の貝塚
56	国	史	S 9. 5. 1	松江城	-	松江市	松江市他 (松江市)	慶長12～16年堀尾吉晴築城
57	国	史	S 15. 8. 30	小泉八雲旧居	-	松江市	個人 (松江市)	明治23～24年住居
58	国	史	S 16. 8. 1	山代方墳	-	松江市	島根県	1辺45mの方墳
59	国	史	S 32. 7. 27	金崎古墳群	-	松江市	松江市他 (松江市)	前方後方墳、方墳など5基
60	国	史	S 54. 4. 6	石屋古墳	-	松江市	松江市他 (松江市)	1辺40mの方墳
61	国	史	S 55. 12. 5	出雲国山代郡遺跡群 正倉跡・北新造院跡	-	松江市	島根県他 (島根県)	『出雲国風土記』記載の正倉跡・新造院
62	国	史	H 8. 3. 29	松江藩主松平家墓所	-	松江市	月照寺他 (松江市)	初代から9代までの廟が築かれている
63	国	史	H 13. 8. 13	田和山遺跡	-	松江市	松江市 (松江市)	弥生時代の環濠集落
64	県	史	S 37. 6. 12	薄井原古墳	-	松江市	個人	全長50mの前方後方墳
65	県	史	S 50. 2. 12	十王免横穴群	-	松江市	松江市	古墳時代後期の群集墓
66	県	史	S 57. 6. 18	乃木二子塚古墳	-	松江市	島根県	全長36mの前方後方墳

出典：島根県教育庁文化財課HP

付・32

[付属資料]

表 6-3 圏域内の指定文化財及び登録文化財(3)

番号	指定	種別	指定年月日	名称	数量	所在地	所有者・保持者	備考
46	重文	考	S 52. 6. 11	出雲玉作遺跡出土品 1、玉類及同未成品 1、滑石紡錘車 1、滑石有孔円板 1、攻玉工具類 砥石 棒状鉄器 其他原石・剥片・土器等出土品一切 (昭和44年～46年調査分)	1括 1個 2個 1括	松江市	松江市	
47	重文	考	S 52. 6. 11	平所遺跡埴輪窯跡出土品 1、埴輪馬 1、埴輪鹿 1、埴輪家 1、埴輪男子像残欠 1、埴輪円筒 其他土師器等出土品一切	3箇 1箇 2箇 3部分 1箇	松江市	島根県	鹿・馬・人物の埴輪
48	県	考	S 43. 6. 7	銅印 印文「春」	1顆	松江市	個人	市内大草町出土
49	県	考	H15. 5. 9	上野1号墳出土品	1括	松江市	島根県	古墳時代前～中期 (埴輪・鏡・玉・鉄製武器・土師器)
50	県	考	H18. 5. 9	古瀬砂丘遺跡出土品	1括	松江市	松江市	弥生時代前期～中期 (副葬品・供献土器等)
51	県	工技	H12. 12. 26	薬山焼	-	松江市	長岡権三	号：長岡住右衛門空権 松江藩藩室としての伝説を継承、黄伊羅保に特徴
52	重無 民	無民	S 51. 5. 4	佐陀神能	-	松江市	佐陀神能保持者会	佐太神社9月25日例祭他
53	国	史	T13. 12. 9	山代二子塚	-	松江市	島根県他 (島根県)	「前方後方墳」の名が全国最初に付けられた県下最大級の古墳
54	国	史	T13. 12. 9	大庭鷲塚	-	松江市	松江市他 (松江市)	1辺約42mの方墳
55	国	史	S 8. 4. 13	佐太講武具塚	-	松江市	個人 (松江市)	縄文時代前期の貝塚
56	国	史	S 9. 5. 1	松江城	-	松江市	松江市他 (松江市)	慶長12～16年堀尾吉晴築城
57	国	史	S 15. 8. 30	小泉八雲旧居	-	松江市	個人 (松江市)	明治23～24年住居
58	国	史	S 16. 8. 1	山代方墳	-	松江市	島根県	1辺45mの方墳
59	国	史	S 32. 7. 27	金崎古墳群	-	松江市	松江市他 (松江市)	前方後方墳、方墳など5基
60	国	史	S 54. 4. 6	石屋古墳	-	松江市	松江市他 (松江市)	1辺40mの方墳
61	国	史	S 55. 12. 5	出雲国山代郡遺跡群 正倉跡・北新造院跡	-	松江市	島根県他 (島根県)	『出雲国風土記』記載の正倉跡・新造院
62	国	史	H 8. 3. 29	松江藩主松平家墓所	-	松江市	月照寺他 (松江市)	初代から9代までの廟が築かれている
63	国	史	H 13. 8. 13	田和山遺跡	-	松江市	松江市 (松江市)	弥生時代の環濠集落
64	県	史	S 37. 6. 12	薄井原古墳	-	松江市	個人	全長50mの前方後方墳
65	県	史	S 50. 2. 12	十王免横穴群	-	松江市	松江市	古墳時代後期の群集墓
66	県	史	S 57. 6. 18	乃木二子塚古墳	-	松江市	島根県	全長36mの前方後方墳

出典：島根県教育庁文化財課HP

付・34

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画（付属資料）変更（素案）の対比表

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画 付属資料 平成 22 年 8 月

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画 付属資料（変更案）

[付属資料]

表 6-4 圏域内の指定文化財及び登録文化財(4)

番号	指定	種別	指定年月日	名称	数量	所在地	所有者・保持者	備考
67	県	史	H10.3.27	山代郡南新造院瓦窯跡	—	松江市	島根県	山代郡南新造院の瓦を生産した窯跡
68	県	史	H16.12.17	堀部第1遺跡	—	松江市	松江市	弥生時代前期の配石墓
69	国	史名	S3.2.7	菅田庵	—	松江市	(松江市)	松江藩家老有澤家の山荘
70	—	登録	H14.8.21	旧米江旅館本館北棟	1棟	松江市	—	昭和2年築
71	—	登録	H14.8.21	旧米江旅館本館南棟	1棟	松江市	—	昭和2年築
72	—	登録	H19.5.15	島根大学旧奥谷宿舎 (旧制松江高等学校外国人宿舎)	1棟	松江市	—	大正13年
73	—	登録	H19.5.15	島根大学正門(旧制松江高等学校正門)	1基	松江市	—	大正13年/昭和45年移築
74	—	登録	H19.10.2	浅野小児科医院	1棟	松江市	—	大正元年/平成元年改修
75	—	登録	H20.4.18	千木貯水池堰堤	1基	松江市	—	大正7年
76	—	登録	H20.4.18	千木貯水池堰堤管理橋	1基	松江市	—	大正7年
77	—	登録	H20.4.18	总部浄水場旧弁室及び着水井	1所	松江市	—	昭和4年
78	—	登録	H20.4.18	总部浄水場導水溝及び放水井	1所	松江市	—	大正7年/昭和4年増築
79	—	登録	H20.4.18	总部浄水場一号濾過池	1所	松江市	—	昭和4年
80	—	登録	H20.4.18	总部浄水場二号濾過池	1所	松江市	—	昭和4年
81	—	登録	H20.4.18	总部浄水場三号濾過池	1所	松江市	—	大正7年
82	—	登録	H20.4.18	总部浄水場四号濾過池	1所	松江市	—	大正7年
83	—	登録	H20.4.18	总部浄水場五号濾過池	1所	松江市	—	大正8年
84	—	登録	H20.4.18	总部浄水場六号濾過池	1所	松江市	—	大正8年
85	—	登録	H20.4.18	总部浄水場集水井	1所	松江市	—	昭和4年
86	—	登録	H20.4.18	旧床凡山配水池	1所	松江市	—	大正6年
87	—	登録	H20.4.18	旧床凡山配水池計量室	1棟	松江市	—	大正6年
88	—	登録	H20.4.18	旧床凡山配水池門	1基	松江市	—	大正6年
89	重美	工	S17.12.16	黒漆御供台	3基	松江市	佐太神社	県指定有形文化財(工芸品)
90	重美	書	S12.12.24	著到 懐紙 二十日鷹	1幅	松江市	—	中に後柏原天皇宸翰あり
91	重美	書	S18.10.1	紺紙金字陀羅尼門諸部細目	1巻	松江市	島根県	神護寺経
92	県	工	S37.6.12	雅楽器	1括	松江市	—	楽器・楽譜 S48.3.30 県指定解除
93	—	—	—	志谷奥遺跡出土品	1括	松江市	—	銅剣、銅鐙が一括出土(文化庁保管)
94	市	建	S28.8.31	塩見郷旧武家屋敷遺構	2棟他	北郷町	松江市他	長風門2棟・塀
95	市	建	S45.6.10	武家屋敷	1棟	北郷町	松江市	享保年間(1716-1735)建築の中老塩見氏屋敷
96	市	建	S47.6.29	観月庵及び待合 附 露地	2棟	北田町	善門院	2帖隔戸
97	市	建	S57.8.18	田原神社随神門	1棟	奥谷町	田原神社	入母屋造
98	市	建	H18.11.1	松江藩家老朝日家長屋	1棟	殿町	松江市	家老屋敷の建物として唯一残る長屋
99	市	絵	S52.10.20	絹本着色阿弥陀如来並聖衆来迎図	1幅	和多見町	西光寺	室町時代末期
100	市	絵	S52.10.20	絹本着色阿弥陀如来立像図	1幅	和多見町	西光寺	江戸初期 踏分蓮座にのる江戸時代初期の典型的な金泥図
101	市	絵	H9.1.28	紙本着色山越阿弥陀図	3幅	鹿島町名分	葉師院	室町後期
102	市	絵	H9.1.28	絹本着色不動明王二童子像	1幅	鹿島町名分	葉師院	室町時代

出典：島根県教育庁文化財課HP

[付属資料]

表 6-4 圏域内の指定文化財及び登録文化財(4)

番号	指定	種別	指定年月日	名称	数量	所在地	所有者・保持者	備考
67	県	史	H10.3.27	山代郡南新造院瓦窯跡	—	松江市	島根県	山代郡南新造院の瓦を生産した窯跡
68	県	史	H16.12.17	堀部第1遺跡	—	松江市	松江市	弥生時代前期の配石墓
69	国	史名	S3.2.7	菅田庵	—	松江市	(松江市)	松江藩家老有澤家の山荘
70	—	登録	H14.8.21	旧米江旅館本館北棟	1棟	松江市	—	昭和2年築
71	—	登録	H14.8.21	旧米江旅館本館南棟	1棟	松江市	—	昭和2年築
72	—	登録	H19.5.15	島根大学旧奥谷宿舎 (旧制松江高等学校外国人宿舎)	1棟	松江市	—	大正13年
73	—	登録	H19.5.15	島根大学正門(旧制松江高等学校正門)	1基	松江市	—	大正13年/昭和45年移築
74	—	登録	H19.10.2	浅野小児科医院	1棟	松江市	—	大正元年/平成元年改修
75	—	登録	H20.4.18	千木貯水池堰堤	1基	松江市	—	大正7年
76	—	登録	H20.4.18	千木貯水池堰堤管理橋	1基	松江市	—	大正7年
77	—	登録	H20.4.18	总部浄水場旧弁室及び着水井	1所	松江市	—	昭和4年
78	—	登録	H20.4.18	总部浄水場導水溝及び放水井	1所	松江市	—	大正7年/昭和4年増築
79	—	登録	H20.4.18	总部浄水場一号濾過池	1所	松江市	—	昭和4年
80	—	登録	H20.4.18	总部浄水場二号濾過池	1所	松江市	—	昭和4年
81	—	登録	H20.4.18	总部浄水場三号濾過池	1所	松江市	—	大正7年
82	—	登録	H20.4.18	总部浄水場四号濾過池	1所	松江市	—	大正7年
83	—	登録	H20.4.18	总部浄水場五号濾過池	1所	松江市	—	大正8年
84	—	登録	H20.4.18	总部浄水場六号濾過池	1所	松江市	—	大正8年
85	—	登録	H20.4.18	总部浄水場集水井	1所	松江市	—	昭和4年
86	—	登録	H20.4.18	旧床凡山配水池	1所	松江市	—	大正6年
87	—	登録	H20.4.18	旧床凡山配水池計量室	1棟	松江市	—	大正6年
88	—	登録	H20.4.18	旧床凡山配水池門	1基	松江市	—	大正6年
89	重美	工	S17.12.16	黒漆御供台	3基	松江市	佐太神社	県指定有形文化財(工芸品)
90	重美	書	S12.12.24	著到 懐紙 二十日鷹	1幅	松江市	—	中に後柏原天皇宸翰あり
91	重美	書	S18.10.1	紺紙金字陀羅尼門諸部細目	1巻	松江市	島根県	神護寺経
92	県	工	S37.6.12	雅楽器	1括	松江市	—	楽器・楽譜 S48.3.30 県指定解除
93	—	—	—	志谷奥遺跡出土品	1括	松江市	—	銅剣、銅鐙が一括出土(文化庁保管)
94	市	建	S28.8.31	塩見郷旧武家屋敷遺構	2棟他	北郷町	松江市他	長風門2棟・塀
95	市	建	S45.6.10	武家屋敷	1棟	北郷町	松江市	享保年間(1716-1735)建築の中老塩見氏屋敷
96	市	建	S47.6.29	観月庵及び待合 附 露地	2棟	北田町	善門院	2帖隔戸
97	市	建	S57.8.18	田原神社随神門	1棟	奥谷町	田原神社	入母屋造
98	市	建	H18.11.1	松江藩家老朝日家長屋	1棟	殿町	松江市	家老屋敷の建物として唯一残る長屋
99	市	絵	S52.10.20	絹本着色阿弥陀如来並聖衆来迎図	1幅	和多見町	西光寺	室町時代末期
100	市	絵	S52.10.20	絹本着色阿弥陀如来立像図	1幅	和多見町	西光寺	江戸初期 踏分蓮座にのる江戸時代初期の典型的な金泥図
101	市	絵	H9.1.28	紙本着色山越阿弥陀図	3幅	鹿島町名分	葉師院	室町後期
102	市	絵	H9.1.28	絹本着色不動明王二童子像	1幅	鹿島町名分	葉師院	室町時代

出典：島根県教育庁文化財課HP

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画 (付属資料) 変更 (素案) の対比表

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画 付属資料 平成 22 年 8 月

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画 付属資料 (変更案)

[付属資料]

表 6-5 圏域内の指定文化財及び登録文化財(5)

番号	指定	種別	指定年月日	名称	数量	所在地	所有者・保持者	備考
103	市	絵	H19.6.26	板絵三十六歌仙図額	36面	殿町	松江神社	もと松江東照宮に伝わり松江神社で保存されてきたもの。画は、狩野永雲、書は山中外世(通道)と伝わる
104	市	彫	S41.4.15	木造釈迦如来涅槃像	1軀	馬潟町	阿弥陀堂	鎌倉後期-南北朝時代 像長 117.3cm
105	市	彫	S41.4.15	木造阿弥陀如来坐像	1軀	馬潟町	阿弥陀堂	鎌倉時代後半 像高 71.8cm
106	市	彫	S52.10.20	木彫狛犬	1対	佐草町	八重垣神社	室町時代
107	市	工	S28.8.31	松江城天守雛形	1点	殿町	松江市	寛永年(1624-1644) 竹内右兵衛作
108	市	工	S38.5.28	刀附 寄進状2通	2口	大庭町	神魂神社	平安末期・鎌倉時代 僧定秀作(尼子晴久寄進) 豊後国行平作(毛利輝元寄進)
109	市	工	S40.9.21	松平直政公初陣丸附 真田軍扇1柄	1領	殿町	松江神社	慶長 19 年(1614)12月、大坂冬の陣で、松平直政が着用した扇丸。軍扇は真田幸村が授与したものと伝わる
110	市	工	S40.9.21	蒔絵手箱 勝軍木庵作	1合	殿町	松江神社	江戸時代
111	市	工	S40.9.21	歌合カルタ青多楽院筆	1箱	殿町	松江神社	裏書は夫君不昧公(治郷)筆
112	市	工	S44.7.31	太刀 銘 包平	1口	殿町	松江市	刀身 71cm、鑄造 寛文 3 年、重元天皇即位の際に、松平直政が院より拝領
113	市	工	S52.10.20	横笛 銘 元興寺附 堆朱彫筒1筒 並添筒1筒	1管	和多見町	西光寺	江戸初期 添筒は明治の名工、荒川龜斎作
114	市	工	S61.3.31	栄螺形兜(長曾祢三右衛門利光作)	1頭	殿町	熊野大社(島根県)	寛永 20 年(1643 年)の銘あり 長曾祢三右衛門利光(虎徹)作
115	市	工	H8.3.1	六角地蔵燈籠	1基	栄町	圓成寺	慶長 9 年(1604)の紀年銘
116	市	工	H14.6.6	刀 表銘 雲霧柔道師範石原藤中 従試貫切斯及土壇門人井上藤原敬之亦試甲佩之裏銘 嘉永三年正月吉日 長信(花押)	1口	春日町	個人	江戸末期 高橋長信の作
117	市	書	S52.8.10	墨書願如上人真影図裏書	1幅	和多見町	西光寺	慶長 13 年(1608)松江村の銘あり
118	市	古	S28.8.31	竹内右兵衛書つけ	1冊	殿町	松江市	大工頭による松江城修理の技術的資料(略年表、家相之部、武家之部、松江城郭実測之部、奥書)
119	市	古	S57.8.18	堀尾山城守給帳	1冊	栄町	圓成寺	寛永年間に写された堀尾山城守(三代忠晴)治世下の給帳本
120	市	古	S57.8.18	松江藩給帳	13冊	雑賀町	個人	文化10年(1813)-明治初年の写された松江藩の堀尾・京極・松平各代の給帳(松平4代・7代-9代欠落)

出典：島根県教育庁文化財課HP

[付属資料]

表 6-5 圏域内の指定文化財及び登録文化財(5)

番号	指定	種別	指定年月日	名称	数量	所在地	所有者・保持者	備考
103	市	絵	H19.6.26	板絵三十六歌仙図額	36面	殿町	松江神社	もと松江東照宮に伝わり松江神社で保存されてきたもの。画は、狩野永雲、書は山中外世(通道)と伝わる
104	市	彫	S41.4.15	木造釈迦如来涅槃像	1軀	馬潟町	阿弥陀堂	鎌倉後期-南北朝時代 像長 117.3cm
105	市	彫	S41.4.15	木造阿弥陀如来坐像	1軀	馬潟町	阿弥陀堂	鎌倉時代後半 像高 71.8cm
106	市	彫	S52.10.20	木彫狛犬	1対	佐草町	八重垣神社	室町時代
107	市	工	S28.8.31	松江城天守雛形	1点	殿町	松江市	寛永年(1624-1644) 竹内右兵衛作
108	市	工	S38.5.28	刀附 寄進状2通	2口	大庭町	神魂神社	平安末期・鎌倉時代 僧定秀作(尼子晴久寄進) 豊後国行平作(毛利輝元寄進)
109	市	工	S40.9.21	松平直政公初陣丸附 真田軍扇1柄	1領	殿町	松江神社	慶長 19 年(1614)12月、大坂冬の陣で、松平直政が着用した扇丸。軍扇は真田幸村が授与したものと伝わる
110	市	工	S40.9.21	蒔絵手箱 勝軍木庵作	1合	殿町	松江神社	江戸時代
111	市	工	S40.9.21	歌合カルタ青多楽院筆	1箱	殿町	松江神社	裏書は夫君不昧公(治郷)筆
112	市	工	S44.7.31	太刀 銘 包平	1口	殿町	松江市	刀身 71cm、鑄造 寛文 3 年、重元天皇即位の際に、松平直政が院より拝領
113	市	工	S52.10.20	横笛 銘 元興寺附 堆朱彫筒1筒 並添筒1筒	1管	和多見町	西光寺	江戸初期 添筒は明治の名工、荒川龜斎作
114	市	工	S61.3.31	栄螺形兜(長曾祢三右衛門利光作)	1頭	殿町	熊野大社(島根県)	寛永 20 年(1643 年)の銘あり 長曾祢三右衛門利光(虎徹)作
115	市	工	H8.3.1	六角地蔵燈籠	1基	栄町	圓成寺	慶長 9 年(1604)の紀年銘
116	市	工	H14.6.6	刀 表銘 雲霧柔道師範石原藤中 従試貫切斯及土壇門人井上藤原敬之亦試甲佩之裏銘 嘉永三年正月吉日 長信(花押)	1口	春日町	個人	江戸末期 高橋長信の作
117	市	書	S52.8.10	墨書願如上人真影図裏書	1幅	和多見町	西光寺	慶長 13 年(1608)松江村の銘あり
118	市	古	S28.8.31	竹内右兵衛書つけ	1冊	殿町	松江市	大工頭による松江城修理の技術的資料(略年表、家相之部、武家之部、松江城郭実測之部、奥書)
119	市	古	S57.8.18	堀尾山城守給帳	1冊	栄町	圓成寺	寛永年間に写された堀尾山城守(三代忠晴)治世下の給帳本
120	市	古	S57.8.18	松江藩給帳	13冊	雑賀町	個人	文化10年(1813)-明治初年の写された松江藩の堀尾・京極・松平各代の給帳(松平4代・7代-9代欠落)

出典：島根県教育庁文化財課HP

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画（付属資料）変更（素案）の対比表

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画 付属資料 平成 22 年 8 月

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画 付属資料（変更案）

[付属資料]

表 6-6 圏域内の指定文化財及び登録文化財(6)

番号	指定	種別	指定年月日	名称	数量	所在地	所有者・保持者	備考
121	市	古	H20.8.21	堀尾古記	1冊	西川津町	個人	松江 堀尾藩政史料
122	市	古	H20.8.21	堀尾家記録	1冊	西川津町	個人	家記録・文書をもとに編集した堀尾氏関係史料
123	市	考	S39.1.18	上代玉作関係遺物	一括	東忌部町	忌部神社	古墳時代 紙石、勾玉製品 78 点
124	市	考	H13.3.30	熊野銅鐸	1個	大庭町	熊野大社 (島根県)	外縁付紐式 四区製装禰文銅鐸
125	市	歴	S62.3.27	松江藩御船屋・御水主・大相摸 関係資料	79点	東本町	個人	江戸末期 松江藩水運行政・相摸関係資料 79 点 (古文書・古書 28 点、 絵図 16 点、相摸関係 文献 4 点、大相摸番付 表 31 点)
126	市	歴	H4.7.30	松江城縄張り図	1幅	殿町	松江市	方眼の紙面に本丸、 二ノ丸、二之丸下ノ段 の建物、石垣等を別 の紙で貼付した平面 図
127	市	歴	H16.6.4	元禄出雲国絵図	1面	雑賀町	個人	元禄期の松江藩郡別 の石高や村高を記載
128	市	有民	S39.7.6	火鑽臼	1点	大庭町	個人	神魂神社本殿内に保 管され、新嘗祭で使 用された
129	市	有民	S49.8.10	大垣の影人形(鉦影絵)道具	1式	殿町城山	松江市	幻灯の一種。土島徳 兵衛が天保時代に松 江に伝え、代々継承
130	市	有民	S49.8.10	運輸関係資料	一括	母衣町	個人	江戸時代の定飛脚か ら日通に発展するま での経済・通信資料
131	市	無民	H9.2.7	ホーランエンヤ權伝馬踊り	-	馬潟町他	馬潟・矢田・ 大井・福富・ 大海崎地区 各保存会(5 団体)	松江城山稲荷神社の 式年神幸祭中行事 權伝馬船の上で唄や 太鼓にあわせて行う 剣權踊りや、采振り 踊り
132	市	史	H8.3.1	松江藩主堀尾忠晴墓所	1所	栄町	圓成寺	寛永10年(1633)堀尾 三代藩主忠晴の死去 に伴い、京極忠高が 築造
133	市	史	H11.8.18	講武岩屋古墳	1所	鹿島町 北講武	個人	古墳時代終末期 切石造の横穴式石室
134	市	史	H16.9.13	堀部古墳群	1所	鹿島町 北講武	松江市	古墳時代前期-後期 5 号墳は造出付きの 方墳、須恵器子持壺 出土
135	市	史	H16.9.13	堀部第5遺跡	1所	鹿島町 北講武	松江市	丘陵斜面を段状に加 工して作られた中世 の集落遺跡
136	市	天	S54.3.8	ヤマモモ	1株	坂本町	個人	ヤマモモ科に属する 温帯性常緑樹
137	市	天	H10.5.27	千手院のしだれ桜	1株	石橋町	千手院	樹齢 200 年以上 樹高 11.28m、胸高直 径 84.0cm、胸高周囲 264cm

出典：島根県教育庁文化財課HP

付・35

[付属資料]

表 6-6 圏域内の指定文化財及び登録文化財(6)

番号	指定	種別	指定年月日	名称	数量	所在地	所有者・保持者	備考
121	市	古	H20.8.21	堀尾古記	1冊	西川津町	個人	松江 堀尾藩政史料
122	市	古	H20.8.21	堀尾家記録	1冊	西川津町	個人	家記録・文書をもとに編集した堀尾氏関係史料
122'	市	古	H22.2.16	大保恵日記	4冊	怒町	信楽寺	文政9(1826)年-嘉 永7(1854)年 松江の町人の日常生 活を日記風に記録
123	市	考	S39.1.18	上代玉作関係遺物	一括	東忌部町	忌部神社	古墳時代 紙石、勾玉製品 78 点
124	市	考	H13.3.30	熊野銅鐸	1個	大庭町	熊野大社 (島根県)	外縁付紐式 四区製装禰文銅鐸
125	市	歴	S62.3.27	松江藩御船屋・御水主・大相摸 関係資料	79点	東本町	個人	江戸末期 松江藩水運行政・相摸関係資料 79 点 (古文書・古書 28 点、 絵図 16 点、相摸関係 文献 4 点、大相摸番付 表 31 点)
126	市	歴	H4.7.30	松江城縄張り図	1幅	殿町	松江市	方眼の紙面に本丸、 二ノ丸、二之丸下ノ段 の建物、石垣等を別 の紙で貼付した平面 図
127	市	歴	H16.6.4	元禄出雲国絵図	1面	雑賀町	個人	元禄期の松江藩郡別 の石高や村高を記載
128	市	有民	S39.7.6	火鑽臼	1点	大庭町	個人	神魂神社本殿内に保 管され、新嘗祭で使 用された
129	市	有民	S49.8.10	大垣の影人形(鉦影絵)道具	1式	殿町城山	松江市	幻灯の一種。土島徳 兵衛が天保時代に松 江に伝え、代々継承
130	市	有民	S49.8.10	運輸関係資料	一括	母衣町	個人	江戸時代の定飛脚か ら日通に発展するま での経済・通信資料
131	市	無民	H9.2.7	ホーランエンヤ權伝馬踊り	-	馬潟町他	馬潟・矢田・ 大井・福富・ 大海崎地区 各保存会(5 団体)	松江城山稲荷神社の 式年神幸祭中行事 權伝馬船の上で唄や 太鼓にあわせて行う 剣權踊りや、采振り 踊り
132	市	史	H8.3.1	松江藩主堀尾忠晴墓所	1所	栄町	圓成寺	寛永10年(1633)堀尾 三代藩主忠晴の死去 に伴い、京極忠高が 築造
133	市	史	H11.8.18	講武岩屋古墳	1所	鹿島町 北講武	個人	古墳時代終末期 切石造の横穴式石室
134	市	史	H16.9.13	堀部古墳群	1所	鹿島町 北講武	松江市	古墳時代前期-後期 5 号墳は造出付きの 方墳、須恵器子持壺 出土
135	市	史	H16.9.13	堀部第5遺跡	1所	鹿島町 北講武	松江市	丘陵斜面を段状に加 工して作られた中世 の集落遺跡
136	市	天	S54.3.8	ヤマモモ	1株	坂本町	個人	ヤマモモ科に属する 温帯性常緑樹
137	市	天	H10.5.27	千手院のしだれ桜	1株	石橋町	千手院	樹齢 200 年以上 樹高 11.28m、胸高直 径 84.0cm、胸高周囲 264cm

出典：島根県教育庁文化財課HP

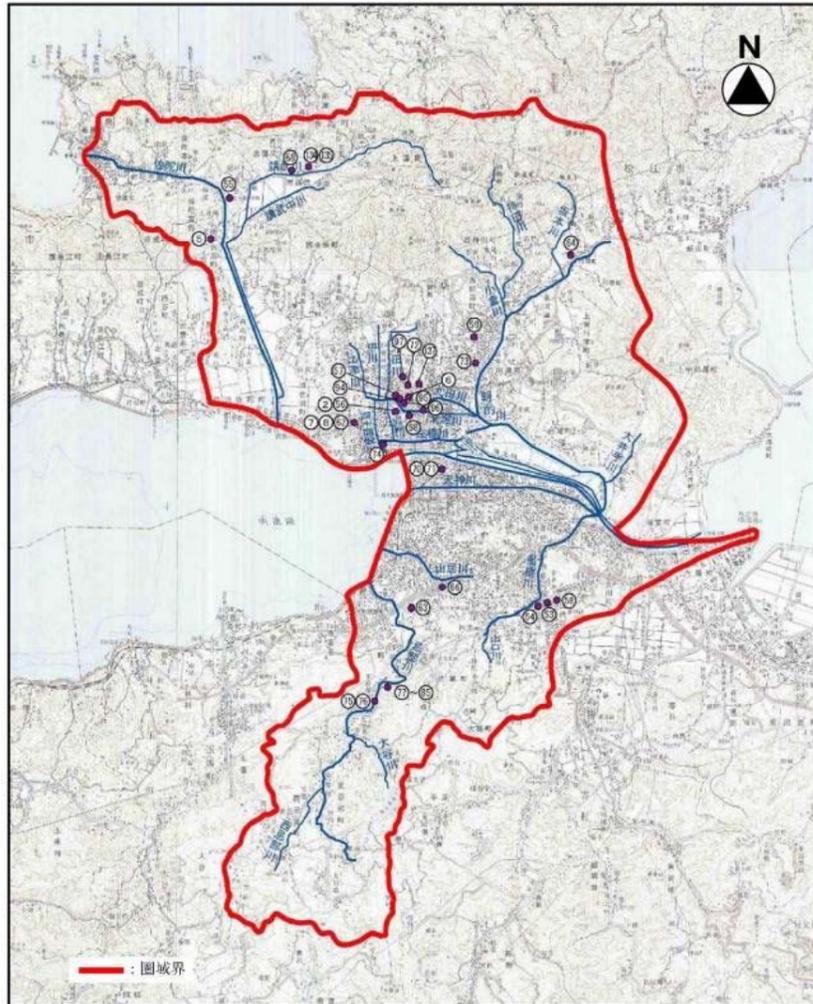
付・37

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画（付属資料）変更（素案）の対比表

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画 付属資料 平成 22 年 8 月

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画 付属資料（変更案）

[付属資料]



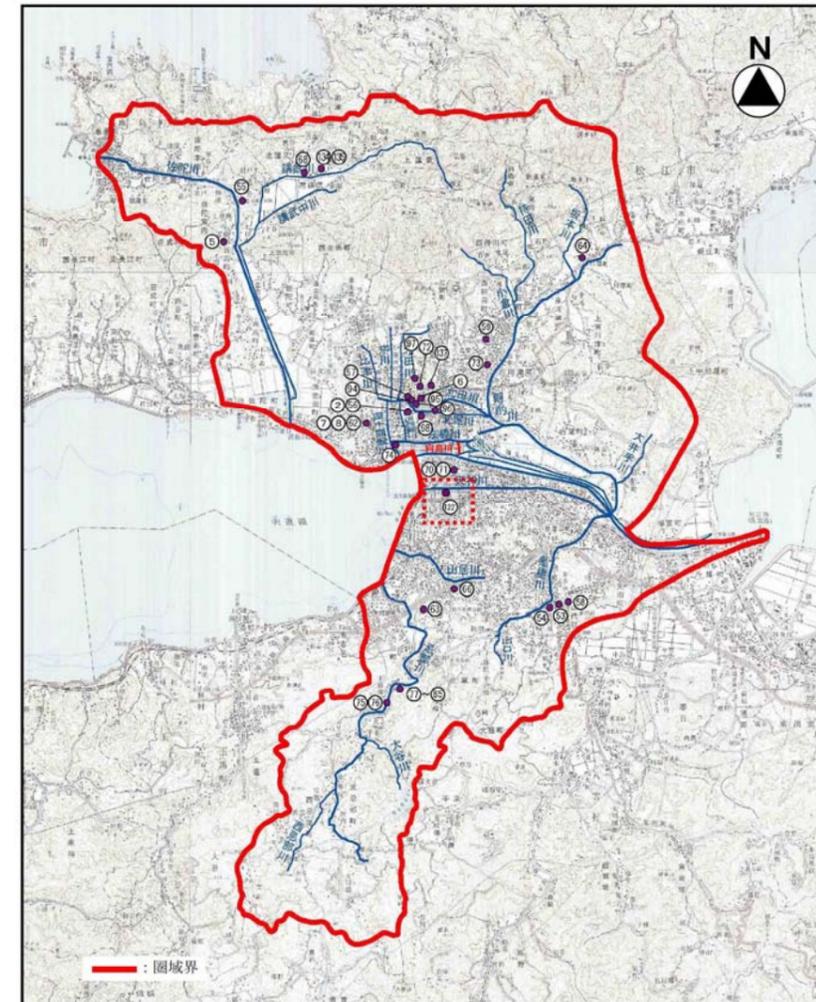
注 1) 河川沿いの指定文化財及び登録文化財のみ表示  
注 2) 図上の番号は表 6-1～6-6 の番号と一致

図 6-1 指定文化財及び登録文化財位置図

出典：鳥根県教育庁文化財課HP

付・36

[付属資料]



注 1) 河川沿いの指定文化財及び登録文化財のみ表示  
注 2) 図上の番号は表 6-1～6-6 の番号と一致

図 6-1 指定文化財及び登録文化財位置図

出典：鳥根県教育庁文化財課HP

付・38

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画 (付属資料) 変更 (素案) の対比表

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画 付属資料 平成 22 年 8 月

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画 付属資料 (変更案)

[付属資料]

6.3 遺跡

島根県教育委員会及び市町村教育委員会が実施した分布調査によると、本圏域で約 750 件の遺跡が確認されている。本圏域で確認された遺跡の一覧を表 6-7~6-11 に示す。

表 6-7 圏域内の遺跡一覧(1)

番号	名称	所在地	番号	名称	所在地	番号	名称	所在地
D1	下沢遺跡(消滅)	上乃木町下沢	D68	客古墳	東総部町客	-2	金崎 2 号墳	西川津町金崎
D2	法古遺跡	法吉町	D78	古塚敷古墳	西川津町	-3	金崎 3 号墳	西川津町金崎
D3	練兵場跡 1 遺跡(消滅)	古志原町富原	D82	大門遺跡	東生馬町大門	-4	金崎 4 号墳	西川津町金崎
D4	山代遺跡	山代町本郷	D83	山根古墳	福原町	-5	金崎 5 号墳	西川津町金崎
D5	西川津遺跡	西川津町	D84	上の堂横穴群	福原町	-6	金崎 6 号墳	西川津町金崎
D6	タテチョウ遺跡	西川津町	D85	薄井原古墳	坂本町薄井原	-7	金崎 7 号墳	西川津町金崎
D7	春日遺跡	春日町	D86	小林古墳群	坂本町小林	-8	金崎 8 号墳	西川津町金崎
D8	武内神社裏山古墳群	竹矢町	D87	小川善之助裏山古墳	坂本町別所	-9	金崎 9 号墳	西川津町金崎
D9	田中谷遺跡	法吉町田中谷	D88	古妙見古墳	坂本町別所	-10	金崎 10 号墳	西川津町金崎
D10	元井手遺跡	西生馬町元井手	D89	川原古墳	川原町川原	-11	金崎 11 号墳	西川津町金崎
D11	練兵場跡 II 遺跡(消滅)	古志原町富原	D90	後谷古墳群	川原町	D133	洞泉寺裏古墳	西持田町
D12	乃白権現遺跡	乃白町	D91	原の前遺跡	西川津町	D134	堀廻遺跡(消滅)	西川津町
D13	平松遺跡	西総部町平松	D92	川原庄の上横穴群	川原町	D135	J14 城跡	西川津町
D15	小城口遺跡	西総部町小城口	D93	太田古墳群	東持田町太田	D136	菅田ヶ丘古墳(消滅)	西川津町菅田
D16	下黒田遺跡	大庭町下黒田	-1	太田 1 号墳	東持田町太田	D137	菅田小丸山古墳	菅田町
D17	オノ崎古墳群(消滅)	竹矢町オノ崎	-2	太田 2 号墳	東持田町太田	D138	薬師山古墳(消滅)	西川津町菅田
D18	黒田館跡(消滅)	大庭町黒田	-3	太田 3 号墳	東持田町太田	D139	馬込山古墳群(消滅)	西川津町菅田
D19	坂本館跡	坂本町唐人原	-4	太田 4 号墳	東持田町太田	D140	ひのさん横穴群	法吉町
D20	神立遺跡	乃木福富町	-5	太田 5 号墳	東持田町太田	D145	粟元横穴	法吉町粟元
D21	屋形遺跡	乃木福富町	D94	福山古墳群	西持田町	D146	粟元古墳	法吉町粟元
D22	蓮華垣遺跡	乃木福富町	D96	国石古墳群	西持田町	D147	なつめ谷荒神古墳	法吉町なつめ谷
D23	岩舟古墳	竹矢町岩舟	D97	鍛冶屋谷横穴	東持田町以後	D148	山楨古墳群	法吉町山楨
D24	手間古墳	竹矢町手間	D98	城の越横穴	東持田町城越	D149	山楨跡塚群	法吉町山楨
D25	荒神畑古墳	竹矢町井ノ奥	D99	立花横穴(消滅)	東持田町立花	D150	鶯谷古墳群	法吉町鶯谷
D26	井ノ奥古墳群	竹矢町井ノ奥	D100	常盤古墳群	東持田町常盤	D151	包崎金一郎所山楨古墳	法吉町
D31	宮内遺跡	八幡町宮内	D101	大黒古墳群	西持田町和田上	D152	包崎金一郎所山楨古墳	法吉町鶯谷
D35	大庭鶏塚古墳	大庭町	D102	尾山横穴群	西持田町和田	D153	新宮古墳	法吉町新宮谷
D36	東淵寺古墳	大庭町東淵寺	D103	垣の内古墳	西持田町日吉	D154	塚山古墳	法吉町下り松
D37	大石横穴群	大庭町後谷	D104	金刀比羅谷古墳	西持田町小倉	D155	田中谷古墳	法吉町田中谷
D38	大石古墳群	大庭町寺山	D105	松の前古墳群	西持田町松の前	D156	長谷蔵徳神古墳	法吉町長谷
D39	山代二子塚古墳	山代町二子塚	D106	穴の口横穴群	西持田町亀尾	D157	焼畑倉古墳(消滅)	春日町
D40	山代方墳	山代町二子塚	D107	小丸山古墳群	西持田町小丸山	D158	摩利支天山横穴群	春日町
D41	永久宅後古墳	山代町二子塚	D108	和田上遺跡	西持田町和田	D159	徳小寺院遺跡(消滅)	春日町
D42	狐谷横穴群	山代町狐谷	D109	宮垣古墳群	西持田町和田	D160	とねり坂横穴群(消滅)	黒田町池ノ平
D44	荒神谷・後谷横穴群	佐草町	D114	納佐池遺跡	東持田町納佐	D161	ひやくた横穴(消滅)	比津町
D45	荒神谷・後谷古墳群	佐草町	D115	朝酌岩屋古墳	朝酌町	D162	比津小丸山古墳	比津町
D52	下ノ原古墳群	大庭町	D116	朝酌上神社跡古墳群	朝酌町	D163	比津崎横穴群(消滅)	比津町
D53	納佐遺跡	下東川津町	D117	朝酌小学校校庭古墳	朝酌町	D164	水倉崎横穴群	比津町小倉崎
D55	東光台古墳(消滅)	東津田町	D118	魚見塚古墳	朝酌町魚見塚	D165	かいつき山古墳群	東生馬町高原
D56	乃木二子塚古墳	上乃木二子塚	D119	堀原古墳群	朝酌町	D166	桜本古墳	東生馬町野光
D57	二子塚古墳(消滅)	上乃木二子塚	D121	朝酌小学校前古墳(消滅)	朝酌町	D167	辺田横穴群(消滅)	東生馬町辺田
D58	向荒神古墳(消滅)	上乃木当貴	D123	西宗寺古墳	上東川津町	D168	名尾ヶ丘古墳(消滅)	西生馬町名尾
D59	経塚古墳(消滅)	上乃木経塚	D124	薬佐馬古墳	上東川津町	D169	後谷横穴群	西生馬町後谷
D60	龍舟山古墳群(消滅)	乃木町宇賀	D125	山根横穴	上東川津町	D170	郷戸横穴群	西生馬町郷戸
D61	荒神古墳	乃木町宇賀	D126	向屋敷横穴群	上東川津町	D171	松橋古墳群(消滅)	下佐陀町松橋
D62	松本修法壇跡	乃白町松本	D127	仁王ヶ谷横穴群	上東川津町	D172	皆美山古墳群	下佐陀町
D63	岩塚口古墳	乃白町岩塚口	D128	川津古墳群	上東川津町	D173	石野古墳群	東持田町石野
D64	松本横穴群	乃白町松本	D130	貝崎古墳群	下東川津町子墳	D174	帳塚古墳	上佐陀町尾坂
D65	下鍛冶古墳	西総部町下鍛冶	D131	金崎古墳群	西川津町金崎	D175	かねこ谷横穴群(消滅)	上佐陀町金氏
D67	樋口横穴群	西総部町中組	-1	金崎 1 号墳	西川津町金崎	D176	名尾荒神古墳	西川津町名尾

出典：増補改訂島根県遺跡地図Ⅰ(出雲・隠岐編) (2003. 3)

[付属資料]

6.3 遺跡

島根県教育委員会及び市町村教育委員会が実施した分布調査によると、本圏域で約 750 件の遺跡が確認されている。本圏域で確認された遺跡の一覧を表 6-7~6-11 に示す。

表 6-7 圏域内の遺跡一覧(1)

番号	名称	所在地	番号	名称	所在地	番号	名称	所在地
D1	下沢遺跡(消滅)	上乃木町下沢	D68	客古墳	東総部町客	-2	金崎 2 号墳	西川津町金崎
D2	法古遺跡	法吉町	D78	古塚敷古墳	西川津町	-3	金崎 3 号墳	西川津町金崎
D3	練兵場跡 1 遺跡(消滅)	古志原町富原	D82	大門遺跡	東生馬町大門	-4	金崎 4 号墳	西川津町金崎
D4	山代遺跡	山代町本郷	D83	山根古墳	福原町	-5	金崎 5 号墳	西川津町金崎
D5	西川津遺跡	西川津町	D84	上の堂横穴群	福原町	-6	金崎 6 号墳	西川津町金崎
D6	タテチョウ遺跡	西川津町	D85	薄井原古墳	坂本町薄井原	-7	金崎 7 号墳	西川津町金崎
D7	春日遺跡	春日町	D86	小林古墳群	坂本町小林	-8	金崎 8 号墳	西川津町金崎
D8	武内神社裏山古墳群	竹矢町	D87	小川善之助裏山古墳	坂本町別所	-9	金崎 9 号墳	西川津町金崎
D9	田中谷遺跡	法吉町田中谷	D88	古妙見古墳	坂本町別所	-10	金崎 10 号墳	西川津町金崎
D10	元井手遺跡	西生馬町元井手	D89	川原古墳	川原町川原	-11	金崎 11 号墳	西川津町金崎
D11	練兵場跡 II 遺跡(消滅)	古志原町富原	D90	後谷古墳群	川原町	D133	洞泉寺裏古墳	西持田町
D12	乃白権現遺跡	乃白町	D91	原の前遺跡	西川津町	D134	堀廻遺跡(消滅)	西川津町
D13	平松遺跡	西総部町平松	D92	川原庄の上横穴群	川原町	D135	J14 城跡	西川津町
D15	小城口遺跡	西総部町小城口	D93	太田古墳群	東持田町太田	D136	菅田ヶ丘古墳(消滅)	西川津町菅田
D16	下黒田遺跡	大庭町下黒田	-1	太田 1 号墳	東持田町太田	D137	菅田小丸山古墳	菅田町
D17	オノ崎古墳群(消滅)	竹矢町オノ崎	-2	太田 2 号墳	東持田町太田	D138	薬師山古墳(消滅)	西川津町菅田
D18	黒田館跡(消滅)	大庭町黒田	-3	太田 3 号墳	東持田町太田	D139	馬込山古墳群(消滅)	西川津町菅田
D19	坂本館跡	坂本町唐人原	-4	太田 4 号墳	東持田町太田	D140	ひのさん横穴群	法吉町
D20	神立遺跡	乃木福富町	-5	太田 5 号墳	東持田町太田	D145	粟元横穴	法吉町粟元
D21	屋形遺跡	乃木福富町	D94	福山古墳群	西持田町	D146	粟元古墳	法吉町粟元
D22	蓮華垣遺跡	乃木福富町	D96	国石古墳群	西持田町	D147	なつめ谷荒神古墳	法吉町なつめ谷
D23	岩舟古墳	竹矢町岩舟	D97	鍛冶屋谷横穴	東持田町以後	D148	山楨古墳群	法吉町山楨
D24	手間古墳	竹矢町手間	D98	城の越横穴	東持田町城越	D149	山楨跡塚群	法吉町山楨
D25	荒神畑古墳	竹矢町井ノ奥	D99	立花横穴(消滅)	東持田町立花	D150	鶯谷古墳群	法吉町鶯谷
D26	井ノ奥古墳群	竹矢町井ノ奥	D100	常盤古墳群	東持田町常盤	D151	包崎金一郎所山楨古墳	法吉町
D31	宮内遺跡	八幡町宮内	D101	大黒古墳群	西持田町和田上	D152	包崎金一郎所山楨古墳	法吉町鶯谷
D35	大庭鶏塚古墳	大庭町	D102	尾山横穴群	西持田町和田	D153	新宮古墳	法吉町新宮谷
D36	東淵寺古墳	大庭町東淵寺	D103	垣の内古墳	西持田町日吉	D154	塚山古墳	法吉町下り松
D37	大石横穴群	大庭町後谷	D104	金刀比羅谷古墳	西持田町小倉	D155	田中谷古墳	法吉町田中谷
D38	大石古墳群	大庭町寺山	D105	松の前古墳群	西持田町松の前	D156	長谷蔵徳神古墳	法吉町長谷
D39	山代二子塚古墳	山代町二子塚	D106	穴の口横穴群	西持田町亀尾	D157	焼畑倉古墳(消滅)	春日町
D40	山代方墳	山代町二子塚	D107	小丸山古墳群	西持田町小丸山	D158	摩利支天山横穴群	春日町
D41	永久宅後古墳	山代町二子塚	D108	和田上遺跡	西持田町和田	D159	徳小寺院遺跡(消滅)	春日町
D42	狐谷横穴群	山代町狐谷	D109	宮垣古墳群	西持田町和田	D160	とねり坂横穴群(消滅)	黒田町池ノ平
D44	荒神谷・後谷横穴群	佐草町	D114	納佐池遺跡	東持田町納佐	D161	ひやくた横穴(消滅)	比津町
D45	荒神谷・後谷古墳群	佐草町	D115	朝酌岩屋古墳	朝酌町	D162	比津小丸山古墳	比津町
D52	下ノ原古墳群	大庭町	D116	朝酌上神社跡古墳群	朝酌町	D163	比津崎横穴群(消滅)	比津町
D53	納佐遺跡	下東川津町	D117	朝酌小学校校庭古墳	朝酌町	D164	水倉崎横穴群	比津町小倉崎
D55	東光台古墳(消滅)	東津田町	D118	魚見塚古墳	朝酌町魚見塚	D165	かいつき山古墳群	東生馬町高原
D56	乃木二子塚古墳	上乃木二子塚	D119	堀原古墳群	朝酌町	D166	桜本古墳	東生馬町野光
D57	二子塚古墳(消滅)	上乃木二子塚	D121	朝酌小学校前古墳(消滅)	朝酌町	D167	辺田横穴群(消滅)	東生馬町辺田
D58	向荒神古墳(消滅)	上乃木当貴	D123	西宗寺古墳	上東川津町	D168	名尾ヶ丘古墳(消滅)	西生馬町名尾
D59	経塚古墳(消滅)	上乃木経塚	D124	薬佐馬古墳	上東川津町	D169	後谷横穴群	西生馬町後谷
D60	龍舟山古墳群(消滅)	乃木町宇賀	D125	山根横穴	上東川津町	D170	郷戸横穴群	西生馬町郷戸
D61	荒神古墳	乃木町宇賀	D126	向屋敷横穴群	上東川津町	D171	松橋古墳群(消滅)	下佐陀町松橋
D62	松本修法壇跡	乃白町松本	D127	仁王ヶ谷横穴群	上東川津町	D172	皆美山古墳群	下佐陀町
D63	岩塚口古墳	乃白町岩塚口	D128	川津古墳群	上東川津町	D173	石野古墳群	東持田町石野
D64	松本横穴群	乃白町松本	D130	貝崎古墳群	下東川津町子墳	D174	帳塚古墳	上佐陀町尾坂
D65	下鍛冶古墳	西総部町下鍛冶	D131	金崎古墳群	西川津町金崎	D175	かねこ谷横穴群(消滅)	上佐陀町金氏
D67	樋口横穴群	西総部町中組	-1	金崎 1 号墳	西川津町金崎	D176	名尾荒神古墳	西川津町名尾

出典：増補改訂島根県遺跡地図Ⅰ(出雲・隠岐編) (2003. 3)

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画 (付属資料) 変更 (素案) の対比表

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画 付属資料 平成 22 年 8 月

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画 付属資料 (変更案)

[付属資料]

表 6-8 圏域内の遺跡一覧(2)

番号	名称	所在地	番号	名称	所在地	番号	名称	所在地
D177	舟津横穴群	鹿津町船津	D287	西長江遺跡	西長江町	D483	田和山古墳群	乃白町他
D178	東前横穴群	浜佐田町	D288	出雲国山代藩正倉跡	大庭町	D484	二名留古墳群(消滅)	乃白町二名留
D181	殿山横穴群(消滅)	浜佐田町殿山	D291	中久路古墳	坂本町	D486	弥陀原横穴群	乃白町弥陀原
D182	小池谷横穴群(消滅)	浜佐田町池谷	D292	道仙古墳群(消滅)	下東川津町道仙	D487	大庭小学校校庭遺跡	大庭町前田
D183	ちょう塚古墳群	古志町	D293	細曾古墳群	坂本町細曾	D489	出雲国造館跡	大庭町土居他
D184	屋敷古墳	西谷町	D294	コゴメダカ山遺跡	法吉町	D490	秋上家古墳群	大庭町平
D185	奥屋敷裏山古墳	西谷町	D298	伝佐々木高綱墓	浜乃木	D492	正林寺遺跡	大庭町
D204	坂本古墳群	東生馬町野光	D299	松江藩主堀尾忠晴墓所	栄町	D493	喰ヶ谷遺跡	東津田町
D216	法恩寺瓦葺跡	東生馬町平ノ前	D300	檜山古墳群(消滅)	上乃木三月	D494	南外古墳群	東津田町・矢田町
D218	灘山古墳(消滅)	馬場町灘山	D301	布自釈美塚跡	上東川津町	D495	石屋古墳	東津田町石屋
D226	下り松宮跡推定地	法吉町	D304	大北古墳	下佐陀町大北	D496	高杉古墳群	東津田町高杉
D227	湯峠遺跡	西忌部町湯峠	D306	昔田川流域(遺跡群)	新町~下東川津町	D497	高杉古墳群	東津田町高杉
D231	来美庵寺	矢田町来美	D307	佐陀川流域(遺跡群)	下佐陀町	D498	伝兵衛山古墳群	東津田町
D233	忌部神社神宮寺跡	東忌部町	D308	越前古墳	藤津町越前	D499	伝兵衛山古墳	東津田町
D234	澄水寺跡	福原町	D311	北垣古墳	藤津町北垣	D500	根屋古墳(消滅)	東津田町
D235	坊屋庵寺	坂本町別所	D312	鏡池遺跡	佐草町	D501	タルミ I 遺跡	東津田町
D236	茶臼山城跡	山代町茶臼山	D313	忌部土製勾玉出土遺跡	東忌部町大谷	D502	タルミ II 遺跡	東津田町
D237	久多美山城跡	東忌部町	D318	乃白玉作跡	乃白町袋尻	D503	タルミ III 遺跡	東津田町
D238	和久羅城跡	朝酌町	D319	下忌部王作跡	西忌部町下忌部	D504	タルミ IV 遺跡	東津田町
D239	堂頭山城跡	西川津町堂頭	D320	一崎遺跡	西忌部町一崎	D505	舟津田遺跡	東津田町舟津田
D240	山王古墳	東生馬町	D321	後原遺跡	東忌部町後原	D506	喰ヶ谷横穴群	東津田町
D241	松江城	殿町	D322	千本攻玉地	東忌部町千本	D507	喰ヶ谷古墳群	東津田町
D242	荒隈城跡(消滅)	国屋町南平	D326	平所遺跡	矢田町平所	D508	浅井横穴群(消滅)	西津田町浅井
D243	白鹿城跡	法吉町	D327	薬師前遺跡	乃白町薬師前	D509	論田横穴群(消滅)	西津田町論田
D244	高山城跡	法吉町	D329	中島遺跡	東忌部町中島	D510	論田古墳群	西津田町論田
D245	善津川山城跡(消滅)	藤津町	D330	欠田遺跡	乃木福富町欠田	D511	室藤古墳群	西津田町室藤
D246	高柳城跡	藤津町	D331	石台遺跡	東津田町石台	D512	奥金見古墳群	西津田町奥金見
D247	二つ山城跡	東長江町	D332	井出平山古墳群(消滅)	山代町井出平	D513	城ノ前古墳群	西津田町城ノ前
D248	西長江要害山城跡	西長江町桜谷	D333	高専敷内古墳群(消滅)	西生馬町手尾	D515	団原遺跡	大庭町
D249	古志原遺跡	古志町	D334	十王免横穴群	矢田町十王免	D516	稲葉城跡	西尾町稲葉
D255	西ノ原遺跡	雑賀町	D339	向山西古墳群(消滅)	古志原 7 丁目	D517	大庭住宅東遺跡	大庭町長者原
D256	宇賀 I 遺跡	上乃木宇賀	D340	深町横穴(消滅)	西川津町深町	D518	保地遺跡	矢田町保地
D257	福富 I 遺跡	乃木福富町松本	D341	中尾古墳	下東川津町	D519	来美墳墓(消滅)	矢田町来美
D258	福富湖岸遺跡	乃木福富町	D342	深町古墳群	西川津町深町	D527	才ノ峠遺跡	竹矢町才ノ峠
D259	嵩山麓遺跡	上東川津町	D343	川津城跡	西川津町	D530	観音寺古墳群(消滅)	馬場町観音寺
D260	天輪寺前遺跡	堂形町	D344	榮遺跡(消滅)	西川津町	D531	迎接寺裏山古墳群	八幡町寺ノ後
D263	鏡谷遺跡	東津田町石野	D345	小林古墳	下佐陀町小林	D543	沢ノ奥横穴群	坂本町沢奥
D265	はげ岡遺跡	東津田町はげ岡	D346	荒張古墳群	下佐陀町荒張	D544	長砂古墳群(消滅)	上乃木長砂
D266	鷹日神社前遺跡	東津田町	D348	別所遺跡(消滅)	朝酌町別所	D545	友田遺跡(消滅)	浜乃木
D267	山王神社跡	東生馬町	D349	折廻古墳群	法吉町折廻	D547	論田遺跡(消滅)	西津田町論田
D268	香々廻古墳群	坂本町香々廻	D350	唐梅古墳群	法吉町唐梅	D548	小倉見谷横穴群(消滅)	大庭町
D269	宇賀 II 遺跡	上乃木宇賀	D351	岡田薬師古墳(消滅)	法吉町	D549	向山古墳群	古志原 6 丁目
D270	福富 II 遺跡	乃木福富町	D352	月廻古墳群(消滅)	比津町比津が丘	D551	桑迫城跡	東忌部町
D271	乃白遺跡	乃白町	D353	松ヶ峠古墳	法吉町~香田町	D552	平口横穴群	東忌部町平口
D272	塚田遺跡	西忌部町塚田	D357	坂本中遺跡	坂本町	D553	二反田古墳(消滅)	法吉町二反田
D273	忌部大谷遺跡	東忌部町大谷	D405	生馬神社旧社地	東生馬町	D554	中代遺跡(消滅)	春日町中代
D274	清水尻遺跡	西忌部町清水尻	D416	茶臼山古墳群	古志町茶臼山	D555	白鹿谷遺跡	法吉町
D275	宮の上遺跡	西忌部町宮の上	D417	稲寄遺跡	古志町	D556	ゴルツ堀内横穴群(消滅)	比津町 御成橋
D278	小沢横穴群	西津田町小沢	D418	中古志遺跡	古志町中古志	D557	ゴルツ堀内横穴群(消滅)	比津町 御成橋
D279	島根大学構内遺跡	西川津町	D431	平ノ前庵寺	東生馬町平ノ前	D558	石在経塚(消滅)	法吉町石在
D281	法恩寺遺跡	東生馬町平ノ上	D432	宮ノ下遺跡	東生馬町宮ノ下	D559	久米古墳群	法吉町久米
D282	名尾遺跡	西生馬町名尾	D460	有古墳群	大庭町有	D560	九日宮古墳群	朝酌町九日宮
D283	大岩遺跡	西生馬町大岩	D461	芝原遺跡	福原町芝原	D561	奥山遺跡	浜乃木
D284	西谷遺跡(消滅)	西谷町	D462	有廻横穴群	大庭町有廻	D562	勝田谷遺跡	大井町勝田谷
D286	東生馬遺跡	東生馬町	D482	黒田畦遺跡	大庭町黒田	D566	岩穴平遺跡	大井町岩穴平

出典：増補改訂島根県遺跡地図Ⅰ(出雲・隠岐編) (2003. 3)

[付属資料]

表 6-8 圏域内の遺跡一覧(2)

番号	名称	所在地	番号	名称	所在地	番号	名称	所在地
D177	舟津横穴群	鹿津町船津	D287	西長江遺跡	西長江町	D483	田和山古墳群	乃白町他
D178	東前横穴群	浜佐田町	D288	出雲国山代藩正倉跡	大庭町	D484	二名留古墳群(消滅)	乃白町二名留
D181	殿山横穴群(消滅)	浜佐田町殿山	D291	中久路古墳	坂本町	D486	弥陀原横穴群	乃白町弥陀原
D182	小池谷横穴群(消滅)	浜佐田町池谷	D292	道仙古墳群(消滅)	下東川津町道仙	D487	大庭小学校校庭遺跡	大庭町前田
D183	ちょう塚古墳群	古志町	D293	細曾古墳群	坂本町細曾	D489	出雲国造館跡	大庭町土居他
D184	屋敷古墳	西谷町	D294	コゴメダカ山遺跡	法吉町	D490	秋上家古墳群	大庭町平
D185	奥屋敷裏山古墳	西谷町	D298	伝佐々木高綱墓	浜乃木	D492	正林寺遺跡	大庭町
D204	坂本古墳群	東生馬町野光	D299	松江藩主堀尾忠晴墓所	栄町	D493	喰ヶ谷遺跡	東津田町
D216	法恩寺瓦葺跡	東生馬町平ノ前	D300	檜山古墳群(消滅)	上乃木三月	D494	南外古墳群	東津田町・矢田町
D218	灘山古墳(消滅)	馬場町灘山	D301	布自釈美塚跡	上東川津町	D495	石屋古墳	東津田町石屋
D226	下り松宮跡推定地	法吉町	D304	大北古墳	下佐陀町大北	D496	高杉古墳群	東津田町高杉
D227	湯峠遺跡	西忌部町湯峠	D306	昔田川流域(遺跡群)	新町~下東川津町	D497	高杉古墳群	東津田町高杉
D231	来美庵寺	矢田町来美	D307	佐陀川流域(遺跡群)	下佐陀町	D498	伝兵衛山古墳群	東津田町
D233	忌部神社神宮寺跡	東忌部町	D308	越前古墳	藤津町越前	D499	伝兵衛山古墳	東津田町
D234	澄水寺跡	福原町	D311	北垣古墳	藤津町北垣	D500	根屋古墳(消滅)	東津田町
D235	坊屋庵寺	坂本町別所	D312	鏡池遺跡	佐草町	D501	タルミ I 遺跡	東津田町
D236	茶臼山城跡	山代町茶臼山	D313	忌部土製勾玉出土遺跡	東忌部町大谷	D502	タルミ II 遺跡	東津田町
D237	久多美山城跡	東忌部町	D318	乃白玉作跡	乃白町袋尻	D503	タルミ III 遺跡	東津田町
D238	和久羅城跡	朝酌町	D319	下忌部王作跡	西忌部町下忌部	D504	タルミ IV 遺跡	東津田町
D239	堂頭山城跡	西川津町堂頭	D320	一崎遺跡	西忌部町一崎	D505	舟津田遺跡	東津田町舟津田
D240	山王古墳	東生馬町	D321	後原遺跡	東忌部町後原	D506	喰ヶ谷横穴群	東津田町
D241	松江城	殿町	D322	千本攻玉地	東忌部町千本	D507	喰ヶ谷古墳群	東津田町
D242	荒隈城跡(消滅)	国屋町南平	D326	平所遺跡	矢田町平所	D508	浅井横穴群(消滅)	西津田町浅井
D243	白鹿城跡	法吉町	D327	薬師前遺跡	乃白町薬師前	D509	論田横穴群(消滅)	西津田町論田
D244	高山城跡	法吉町	D329	中島遺跡	東忌部町中島	D510	論田古墳群	西津田町論田
D245	善津川山城跡(消滅)	藤津町	D330	欠田遺跡	乃木福富町欠田	D511	室藤古墳群	西津田町室藤
D246	高柳城跡	藤津町	D331	石台遺跡	東津田町石台	D512	奥金見古墳群	西津田町奥金見
D247	二つ山城跡	東長江町	D332	井出平山古墳群(消滅)	山代町井出平	D513	城ノ前古墳群	西津田町城ノ前
D248	西長江要害山城跡	西長江町桜谷	D333	高専敷内古墳群(消滅)	西生馬町手尾	D515	団原遺跡	大庭町
D249	古志原遺跡	古志町	D334	十王免横穴群	矢田町十王免	D516	稲葉城跡	西尾町稲葉
D255	西ノ原遺跡	雑賀町	D339	向山西古墳群(消滅)	古志原 7 丁目	D517	大庭住宅東遺跡	大庭町長者原
D256	宇賀 I 遺跡	上乃木宇賀	D340	深町横穴(消滅)	西川津町深町	D518	保地遺跡	矢田町保地
D257	福富 I 遺跡	乃木福富町松本	D341	中尾古墳	下東川津町	D519	来美墳墓(消滅)	矢田町来美
D258	福富湖岸遺跡	乃木福富町	D342	深町古墳群	西川津町深町	D527	才ノ峠遺跡	竹矢町才ノ峠
D259	嵩山麓遺跡	上東川津町	D343	川津城跡	西川津町	D530	観音寺古墳群(消滅)	馬場町観音寺
D260	天輪寺前遺跡	堂形町	D344	榮遺跡(消滅)	西川津町	D531	迎接寺裏山古墳群	八幡町寺ノ後
D263	鏡谷遺跡	東津田町石野	D345	小林古墳	下佐陀町小林	D543	沢ノ奥横穴群	坂本町沢奥
D265	はげ岡遺跡	東津田町はげ岡	D346	荒張古墳群	下佐陀町荒張	D544	長砂古墳群(消滅)	上乃木長砂
D266	鷹日神社前遺跡	東津田町	D348	別所遺跡(消滅)	朝酌町別所	D545	友田遺跡(消滅)	浜乃木
D267	山王神社跡	東生馬町	D349	折廻古墳群	法吉町折廻	D547	論田遺跡(消滅)	西津田町論田
D268	香々廻古墳群	坂本町香々廻	D350	唐梅古墳群	法吉町唐梅	D548	小倉見谷横穴群(消滅)	大庭町
D269	宇賀 II 遺跡	上乃木宇賀	D351	岡田薬師古墳(消滅)	法吉町	D549	向山古墳群	古志原 6 丁目
D270	福富 II 遺跡	乃木福富町	D352	月廻古墳群(消滅)	比津町比津が丘	D551	桑迫城跡	東忌部町
D271	乃白遺跡	乃白町	D353	松ヶ峠古墳	法吉町~香田町	D552	平口横穴群	東忌部町平口
D272	塚田遺跡	西忌部町塚田	D357	坂本中遺跡	坂本町	D553	二反田古墳(消滅)	法吉町二反田
D273	忌部大谷遺跡	東忌部町大谷	D405	生馬神社旧社地	東生馬町	D554	中代遺跡(消滅)	春日町中代
D274	清水尻遺跡	西忌部町清水尻	D416	茶臼山古墳群	古志町茶臼山	D555	白鹿谷遺跡	法吉町
D275	宮の上遺跡	西忌部町宮の上	D417	稲寄遺跡	古志町	D556	ゴルツ堀内横穴群(消滅)	比津町 御成橋
D278	小沢横穴群	西津田町小沢	D418	中古志遺跡	古志町中古志	D557	ゴルツ堀内横穴群(消滅)	比津町 御成橋
D279	島根大学構内遺跡	西川津町	D431	平ノ前庵寺	東生馬町平ノ前	D558	石在経塚(消滅)	法吉町石在
D281	法恩寺遺跡	東生馬町平ノ上	D432	宮ノ下遺跡	東生馬町宮ノ下	D559	久米古墳群	法吉町久米
D282	名尾遺跡	西生馬町名尾	D460	有古墳群	大庭町有	D560	九日宮古墳群	朝酌町九日宮
D283	大岩遺跡	西生馬町大岩	D461	芝原遺跡	福原町芝原	D561	奥山遺跡	浜乃木
D284	西谷遺跡(消滅)	西谷町	D462	有廻横穴群	大庭町有廻	D562	勝田谷遺跡	大井町勝田谷
D286	東生馬遺跡	東生馬町	D482	黒田畦遺跡	大庭町黒田	D566	岩穴平遺跡	大井町岩穴平

出典：増補改訂島根県遺跡地図Ⅰ(出雲・隠岐編) (2003. 3)

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画 (付属資料) 変更 (素案) の対比表

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画 付属資料 平成 22 年 8 月

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画 付属資料 (変更案)

[付属資料]

表 6-9 圏域内の遺跡一覧(3)

番号	名称	所在地	番号	名称	所在地	番号	名称	所在地
D567	薦沢野山遺跡	大井町薦沢野山	D672	神楽神社参道遺跡	大庭町薬師前	D750	南尾横穴墓	西尾町
D569	間内越墳墓群	矢田町間内越	D673	B7 遺跡	大庭町	D751	柴尾遺跡(消滅)	上東川津町
D576	長谷原跡推定地	法吉町	D674	矢田平所遺跡(消滅)	矢田町平所	D752	米坂古墳群	西尾町垣
D577	J15 城跡	西川津町	D675	B8 遺跡	大庭町下の原	D753	米坂遺跡	西尾町米坂
D578	廻田古墳群	矢田町	D676	B9 遺跡	大庭町山崎	D761	流田遺跡(消滅)	福原町流田
D600	M53 遺跡	西谷町	D677	B10 遺跡	大庭町山崎	D762	夏目遺跡	福原町
D604	M48 古墳群	古志町	D678	B11 遺跡	大庭町山崎	D764	小松谷古墳	下東川津町
D606	M49 古墳群	古志町	D679	B12 遺跡	大庭町山崎	D765	I18 遺跡	川原町
D608	M50 古墳	古志町	D680	B13 遺跡	大庭町小原	D766	I19 遺跡	川原町
D609	M51 古墳	古志町	D681	B14 遺跡	大庭町小原	D767	I20 遺跡	川原町
D614	M46 古墳	古志町	D682	B15 遺跡	大庭町小原	D768	I21 遺跡	川原町
D615	M59 古墳	西谷町	D683	B16 遺跡	大庭町小原	D769	I22 遺跡	川原町
D616	瀬所古墳	西尾町	D684	B17 遺跡	大庭町中西	D770	I24 古墳群	川原町
D617	観音山古墳群	西尾町観音山	D685	B18 遺跡	大庭町	D771	I27 遺跡	川原町
D618	奥山古墳群	上乃木	D686	B21 遺跡	大庭町	D772	I37 遺跡	西持田町
D620	大角山古墳群	乃木福富町能	D687	B28 遺跡	大庭町下の原	D773	米田遺跡	西持田町米田
D621	松本遺跡	乃木福富町松本	D688	大庭廻田遺跡	大庭町廻田	D774	I40 遺跡	東持田町
D622	I58 古墳群	東持田町	D689	空ノ原古墳	佐草町	D775	I41 遺跡	東持田町
D626	大内谷古墳群	西川津町大内谷	D690	長元遺跡	山代町	D776	I42 遺跡	東持田町
D627	トウトウ古墳	大庭町	D691	市場遺跡	山代町市場	D777	I43 遺跡	東持田町
D628	高つぼ山城跡	法吉町	D693	雨乞池遺跡	大庭町	D778	城ノ越遺跡(消滅)	東持田町城ノ越
D629	垣ヶ尻遺跡	西尾町垣ヶ尻	D695	右遺跡	大庭町有	D779	右野遺跡	東持田町
D630	砂子原遺跡	西尾町砂子原	D700	勝負谷古墳群	大庭町勝負谷	D781	原ノ空古墳	東持田町納佐
D631	片田遺跡	西尾町片田	D701	B62 古墳群(消滅)	大庭町	D782	I49 古墳	東持田町
D633	玉神谷遺跡	東尾町玉神谷	D704	C19 遺跡	西尾町一崎	D783	I53 古墳	坂本町坂本中
D634	一丁田遺跡	東尾町一丁目	D708	C24 遺跡	東尾町	D784	I59 遺跡	坂本町
D635	堂廻遺跡	西尾町堂廻	D709	C26 遺跡	東尾町大川端	D787	菅沢遺跡	乃白町
D637	小泉八雲旧居	北堀町	D710	C27 遺跡	東尾町大川端	D788	宮田古墳群	菅田町
D638	菅田庵	菅田町	D711	C29 遺跡	東尾町	D789	浜ノ古墳群	菅田町
D639	松江藩主松平家墓所	外中原町・国原町	D712	平口遺跡	東尾町平口	D790	上原古墳群(消滅)	西川津町
D640	長峯遺跡(消滅)	竹矢町	D704	C19 遺跡	西尾町一崎	D792	山崎古墳(消滅)	西川津町山崎
D641	中竹矢後 1 号墳	竹矢町	D708	C24 遺跡	東尾町	D793	柴 11 遺跡(消滅)	西川津町
D645	角森遺跡	八幡町角森	D709	C26 遺跡	東尾町大川端	D794	巻遺跡(消滅)	上東川津町巻
D647	其神遺跡	八幡町	D710	C27 遺跡	東尾町大川端	D795	八色谷古墳群(消滅)	上東川津町
D648	観音寺遺跡	八幡町	D711	C29 遺跡	東尾町	D796	後田古墳	下東川津町
D649	A23 遺跡	八幡町	D712	平口遺跡	東尾町平口	D797	井上古墳	下東川津町
D650	高橋遺跡	八幡町	D713	松本古墳(消滅)	乃木福富町	D798	前田古墳	下東川津町
D651	A25 遺跡	八幡町	D714	矢の原遺跡(消滅)	上乃木町矢の原	D800	一の谷古墳	下東川津町
D652	菩提寺古墳	八幡町	D715	大角山遺跡(消滅)	乃木福富町	D801	親子分長古墳(消滅)	下東川津町
D653	若宮山古墳	八幡町	D716	廻田遺跡	乃木福富町廻田	D802	家の上古墳	下東川津町
D654	高良後古墳	八幡町	D719	遅倉横穴墓群	朝酌町遅倉	D803	J37 古墳	下東川津町
D655	其神古墳	八幡町	D720	新山遺跡	朝酌町新山	D804	J16 遺跡	西川津町
D656	屋敷山遺跡	八幡町	D721	朝酌荒神谷遺跡	朝酌町	D805	J18 遺跡	下東川津町
D657	平所 II 遺跡	矢田町	D722	鉦田遺跡	朝酌町	D806	蟻越古墳群	下東川津町
D658	矢田田地付近遺跡	矢田町	D727	天井遺跡	朝酌町天井	D807	柴尾遺跡(消滅)	上東川津町
D659	須原池遺跡	矢田町	D729	貝崎 B 遺跡	上東川津町	D810	J31 遺跡	下東川津町
D661	大久保古墳群	大庭町	D731	別所古墳	大井町別所	D811	J32 遺跡	下東川津町
D663	深田遺跡	大庭町深田	D734	大井向山古墳	大井町向山	D812	J35 遺跡	下東川津町
D664	勝負谷遺跡	大庭町勝負谷	D739	松ヶ鼻遺跡	朝酌町	D813	J36 古墳	下東川津町
D665	渋ヶ谷遺跡	大庭町渋ヶ谷	D740	草切遺跡	西尾町	D814	野向古墳	乃白町
D666	神田遺跡	大庭町涼田	D743	杵築尾遺跡	西尾町郷戸	D815	菅沢谷横穴墓(消滅)	乃白町菅沢谷
D667	涼田遺跡	大庭町涼田	D744	小廻遺跡	西尾町郷戸	D817	貝崎南古墳	下東川津町
D669	B3 遺跡	大庭町	D745	高庭谷遺跡	西尾町郷戸	D818	I68 古墳	西持田町
D670	B4 遺跡	大庭町	D746	小廻石塔遺跡	西尾町郷戸	D819	I69 古墳	西持田町
D671	B5 遺跡	大庭町	D749	開谷遺跡	西尾町	D820	J55 古墳	下東川津町

出典：増補改訂島根県遺跡地図 I (出雲・隠岐編) (2003. 3)

[付属資料]

表 6-9 圏域内の遺跡一覧(3)

番号	名称	所在地	番号	名称	所在地	番号	名称	所在地
D567	薦沢野山遺跡	大井町薦沢野山	D672	神楽神社参道遺跡	大庭町薬師前	D750	南尾横穴墓	西尾町
D569	間内越墳墓群	矢田町間内越	D673	B7 遺跡	大庭町	D751	柴尾遺跡(消滅)	上東川津町
D576	長谷原跡推定地	法吉町	D674	矢田平所遺跡(消滅)	矢田町平所	D752	米坂古墳群	西尾町垣
D577	J15 城跡	西川津町	D675	B8 遺跡	大庭町下の原	D753	米坂遺跡	西尾町米坂
D578	廻田古墳群	矢田町	D676	B9 遺跡	大庭町山崎	D761	流田遺跡(消滅)	福原町流田
D600	M53 遺跡	西谷町	D677	B10 遺跡	大庭町山崎	D762	夏目遺跡	福原町
D604	M48 古墳群	古志町	D678	B11 遺跡	大庭町山崎	D764	小松谷古墳	下東川津町
D606	M49 古墳群	古志町	D679	B12 遺跡	大庭町山崎	D765	I18 遺跡	川原町
D608	M50 古墳	古志町	D680	B13 遺跡	大庭町小原	D766	I19 遺跡	川原町
D609	M51 古墳	古志町	D681	B14 遺跡	大庭町小原	D767	I20 遺跡	川原町
D614	M46 古墳	古志町	D682	B15 遺跡	大庭町小原	D768	I21 遺跡	川原町
D615	M59 古墳	西谷町	D683	B16 遺跡	大庭町小原	D769	I22 遺跡	川原町
D616	瀬所古墳	西尾町	D684	B17 遺跡	大庭町中西	D770	I24 古墳群	川原町
D617	観音山古墳群	西尾町観音山	D685	B18 遺跡	大庭町	D771	I27 遺跡	川原町
D618	奥山古墳群	上乃木	D686	B21 遺跡	大庭町	D772	I37 遺跡	西持田町
D620	大角山古墳群	乃木福富町能	D687	B28 遺跡	大庭町下の原	D773	米田遺跡	西持田町米田
D621	松本遺跡	乃木福富町松本	D688	大庭廻田遺跡	大庭町廻田	D774	I40 遺跡	東持田町
D622	I58 古墳群	東持田町	D689	空ノ原古墳	佐草町	D775	I41 遺跡	東持田町
D626	大内谷古墳群	西川津町大内谷	D690	長元遺跡	山代町	D776	I42 遺跡	東持田町
D627	トウトウ古墳	大庭町	D691	市場遺跡	山代町市場	D777	I43 遺跡	東持田町
D628	高つぼ山城跡	法吉町	D693	雨乞池遺跡	大庭町	D778	城ノ越遺跡(消滅)	東持田町城ノ越
D629	垣ヶ尻遺跡	西尾町垣ヶ尻	D695	右遺跡	大庭町有	D779	右野遺跡	東持田町
D630	砂子原遺跡	西尾町砂子原	D700	勝負谷古墳群	大庭町勝負谷	D781	原ノ空古墳	東持田町納佐
D631	片田遺跡	西尾町片田	D701	B62 古墳群(消滅)	大庭町	D782	I49 古墳	東持田町
D633	玉神谷遺跡	東尾町玉神谷	D704	C19 遺跡	西尾町一崎	D783	I53 古墳	坂本町坂本中
D634	一丁田遺跡	東尾町一丁目	D708	C24 遺跡	東尾町	D784	I59 遺跡	坂本町
D635	堂廻遺跡	西尾町堂廻	D709	C26 遺跡	東尾町大川端	D787	菅沢遺跡	乃白町
D637	小泉八雲旧居	北堀町	D710	C27 遺跡	東尾町大川端	D788	宮田古墳群	菅田町
D638	菅田庵	菅田町	D711	C29 遺跡	東尾町	D789	浜ノ古墳群	菅田町
D639	松江藩主松平家墓所	外中原町・国原町	D712	平口遺跡	東尾町平口	D790	上原古墳群(消滅)	西川津町
D640	長峯遺跡(消滅)	竹矢町	D704	C19 遺跡	西尾町一崎	D792	山崎古墳(消滅)	西川津町山崎
D641	中竹矢後 1 号墳	竹矢町	D708	C24 遺跡	東尾町	D793	柴 11 遺跡(消滅)	西川津町
D645	角森遺跡	八幡町角森	D709	C26 遺跡	東尾町大川端	D794	巻遺跡(消滅)	上東川津町巻
D647	其神遺跡	八幡町	D710	C27 遺跡	東尾町大川端	D795	八色谷古墳群(消滅)	上東川津町
D648	観音寺遺跡	八幡町	D711	C29 遺跡	東尾町	D796	後田古墳	下東川津町
D649	A23 遺跡	八幡町	D712	平口遺跡	東尾町平口	D797	井上古墳	下東川津町
D650	高橋遺跡	八幡町	D713	松本古墳(消滅)	乃木福富町	D798	前田古墳	下東川津町
D651	A25 遺跡	八幡町	D714	矢の原遺跡(消滅)	上乃木町矢の原	D800	一の谷古墳	下東川津町
D652	菩提寺古墳	八幡町	D715	大角山遺跡(消滅)	乃木福富町	D801	親子分長古墳(消滅)	下東川津町
D653	若宮山古墳	八幡町	D716	廻田遺跡	乃木福富町廻田	D802	家の上古墳	下東川津町
D654	高良後古墳	八幡町	D719	遅倉横穴墓群	朝酌町遅倉	D803	J37 古墳	下東川津町
D655	其神古墳	八幡町	D720	新山遺跡	朝酌町新山	D804	J16 遺跡	西川津町
D656	屋敷山遺跡	八幡町	D721	朝酌荒神谷遺跡	朝酌町	D805	J18 遺跡	下東川津町
D657	平所 II 遺跡	矢田町	D722	鉦田遺跡	朝酌町	D806	蟻越古墳群	下東川津町
D658	矢田田地付近遺跡	矢田町	D727	天井遺跡	朝酌町天井	D807	柴尾遺跡(消滅)	上東川津町
D659	須原池遺跡	矢田町	D729	貝崎 B 遺跡	上東川津町	D810	J31 遺跡	下東川津町
D661	大久保古墳群	大庭町	D731	別所古墳	大井町別所	D811	J32 遺跡	下東川津町
D663	深田遺跡	大庭町深田	D734	大井向山古墳	大井町向山	D812	J35 遺跡	下東川津町
D664	勝負谷遺跡	大庭町勝負谷	D739	松ヶ鼻遺跡	朝酌町	D813	J36 古墳	下東川津町
D665	渋ヶ谷遺跡	大庭町渋ヶ谷	D740	草切遺跡	西尾町	D814	野向古墳	乃白町
D666	神田遺跡	大庭町涼田	D743	杵築尾遺跡	西尾町郷戸	D815	菅沢谷横穴墓(消滅)	乃白町菅沢谷
D667	涼田遺跡	大庭町涼田	D744	小廻遺跡	西尾町郷戸	D817	貝崎南古墳	下東川津町
D669	B3 遺跡	大庭町	D745	高庭谷遺跡	西尾町郷戸	D818	I68 古墳	西持田町
D670	B4 遺跡	大庭町	D746	小廻石塔遺跡	西尾町郷戸	D819	I69 古墳	西持田町
D671	B5 遺跡	大庭町	D749	開谷遺跡	西尾町	D820	J55 古墳	下東川津町

出典：増補改訂島根県遺跡地図 I (出雲・隠岐編) (2003. 3)

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画（付属資料）変更（素案）の対比表

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画 付属資料 平成 22 年 8 月

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画 付属資料（変更案）

[付属資料]

表 6-10 圏域内の遺跡一覧(4)

番号	名称	所在地	番号	名称	所在地	番号	名称	所在地
D821	J57 古墳群	下東川津町	D903	川原後谷古墳群	川原町	D968	仲田遺跡	上東川津町南家
D823	J59 遺跡	下東川津町	D904	安土山城跡	坂本町	D969	貝先遺跡	上東川津町
D824	下り松遺跡	法吉町下り松	D905	往生院遺跡	福原町	D970	番貫 I 遺跡	下東川津町
D825	下り松 I 遺跡	法吉町	D906	大城山城跡	粟田町~八束郡	D971	番貫 II 遺跡	上東川津町
D826	下り松 II 遺跡	法吉町	D907	大佐遺跡	西持田町	D972	後田 I 遺跡	下東川津町
D828	舎人遺跡	国屋町	D908	藤ヶ谷遺跡	西持田町他	D973	長池 III 遺跡	下東川津町
D829	万寿寺裏山古墳	奥谷町坂崎	D909	国石遺跡	西持田町	D974	千原遺跡	上東川津町
D831	久米 A 遺跡	法吉町久米	D910	杉谷古墳群	西持田町	D975	後田 II 遺跡	上東川津町
D832	鶯谷遺跡	法吉町鶯谷	D911	杉谷遺跡	西持田町	D976	家ノ脇遺跡	上東川津町
D834	久米遺跡	法吉町久米	D912	橋本遺跡	西川津町栗山	D977	長池 I 遺跡	下東川津町
D836	長峯 1 号墳	竹矢町	D913	貝崎 A 遺跡	下東川津町	D978	長池 II 遺跡	下東川津町
D837	保地古墳群	矢田町保地	D914	空山古墳群	下東川津町	D980	遺跡	上東川津町
D838	寺山小田遺跡(消滅)	矢田町	D915	宮尾古墳群	西川津町	D981	遺跡	東津田町
D841	神田古墳	大庭町神田	D916	城山城跡	上東川津町	D982	小白鹿城跡	法吉町
D842	寺廻遺跡	大庭町寺廻	D917	坂口古墳	内川津町坂口	D983	白鹿(壘)山城跡群	法吉町
D843	孤谷古墳	山代町細田	D918	鶴巻遺跡	西川津町	D984	J37 古墳	下東川津町
D845	平古墳群	大庭町平	D919	柴 III 遺跡(消滅)	西川津町	K1	佐太講武貝塚	鹿島町南講武
D846	中西遺跡	大庭町	D920	J70 遺跡	上東川津町	K2	古浦砂丘遺跡	鹿島町古浦
D850	掛松遺跡	大庭町	D921	J71 遺跡	上東川津町	K3	佐太前遺跡	鹿島町名分
D851	千本遺跡	東忌部町千本	D922	久米 B 遺跡	法吉町久米	K4	寺の奥古墳群	鹿島町南講武
D852	石ノ宮神社境内遺跡	西忌部町	D923	角谷遺跡	法吉町	-1	寺の奥 1 号墳	鹿島町南講武
D853	向原古墳群(消滅)	上乃木向原	D924	滝戸池脇遺跡	比津町	-2	寺の奥 2 号墳	鹿島町南講武
D854	南友田遺跡(消滅)	浜乃木	D925	荒原城跡小十郎地区	国屋町	K5	堀部古墳	鹿島町南講武
D855	屋形古墳群	乃木福富町松本	D926	田原社跡推定地	春日町	K6	石津古墳群	鹿島町上講武
D856	松本古墳群	乃木福富町	D927	K58 遺跡	奥谷町	K7	寺の奥横穴群	鹿島町上講武
D857	大久保谷遺跡(消滅)	乃白町	D928	K59 遺跡	春日町	-1	寺の奥横穴群清水支群	鹿島町上講武
D858	袋尻遺跡群	平成町	D929	向遺跡(消滅)	国屋町	2	寺の奥横穴群長谷支群	鹿島町上講武
D859	森木谷古墳	乃木福富町	D930	敷居谷古墳群(消滅)	東生馬町敷居谷	K8	恵谷横穴群	鹿島町北講武恵谷
D860	二ツ瀬手遺跡(消滅)	乃木福富町	D931	藤ヶ森遺跡	東生馬町藤ヶ森	-1	恵谷 1 号穴	鹿島町北講武恵谷
D861	門田遺跡(消滅)	乃木福富町	D932	大高丸跡	東生馬町清谷	-2	恵谷 2 号穴	鹿島町北講武恵谷
D862	雲垣遺跡(消滅)	乃白町	D933	紺屋垣遺跡	東生馬町	-3	恵谷 3 号穴	鹿島町北講武恵谷
D863	勝負廻横穴群	乃白町	D934	コエ門古墳群	東生馬町コエ門	K9	鎌ヶ崎荒神古墳	鹿島町北講武向山
D864	勝負廻古墳群	乃白町	D935	戸陌古墳群	東生馬町戸陌	K10	岩屋古墳	鹿島町北講武相
D865	田和山遺跡	乃白町他	D936	久行古墳	東生馬町久行	K11	清水の奥横穴群	鹿島町南講武下組
D866	西城ノ前遺跡	西津田町	D937	清水古墳群	東生馬町清水	K12	中尾谷山古墳群	鹿島町南講武下組
D867	東城ノ前遺跡	西津田町	D938	亀尻古墳群	東生馬町亀尻	K13	嵐廻横穴群	鹿島町名分嵐廻
D868	上谷遺跡	東津田町	D939	池部古墳群	東生馬町池部	K14	尾坂古墳	鹿島町北講武尾坂
D869	山代神社前遺跡	古志原	D940	半田池下支群(消滅)	東生馬町	K15	中ノソラ古墳	鹿島町北講武尾坂
D870	香ノ木池遺跡	古志原	D941	梨原古墳群	西生馬町梨原	K16	芦谷横穴	鹿島町北講武芦谷
D871	向山西遺跡	古志原	D942	半田池遺跡	西生馬町半田	K17	かまの古墳群	鹿島町名分湯戸
D878	後半横穴墓群	大井町	D943	尾浜古墳群	上佐陀町尾浜	-1	かまの 1 号墳	鹿島町名分湯戸
D879	二保山城跡	西尾町	D944	比津神社脇古墳	比津町滝戸	-2	かまの 2 号墳	鹿島町名分湯戸
D880	出城跡	西尾町	D945	海老山城跡	上佐陀町~鹿島町	-3	かまの 3 号墳	鹿島町名分湯戸
D881	城廻城跡	西尾町	D946	石田遺跡	浜佐田町	-4	かまの 4 号墳	鹿島町名分湯戸
D882	志達山城跡	西尾町志達	D947	須原遺跡	東津田町	-5	かまの 5 号墳	鹿島町名分湯戸
D884	鞍切古墳群	西尾町	D948	梅面遺跡	西尾町	K18	一矢横穴	鹿島町名分一矢
D885	垣遺跡	西尾町	D949	梅母遺跡	西尾町	K19	小畑古墳(消滅)	鹿島町上講武小畑
D886	山辺遺跡	西尾町	D950	中坪遺跡	西尾町	K20	松尾古墳	鹿島町上講武松尾
D887	客戸遺跡	西尾町	D951	節谷遺跡	上東川津町	K21	柏古墳群	鹿島町上講武柏
D888	米坂古墓	西尾町	D952	草町遺跡	上東川津町	K22	向山古墳(消滅)	鹿島町北講武向山
D889	戸井古墳群	朝酌町	D953	藤廻遺跡	上東川津町	K23	田中の奥横穴	鹿島町名分湯戸
D890	戸井遺跡	朝酌町	D954	城山遺跡	上東川津町	K24	かまの横穴	鹿島町名分湯戸
D891	多賀宮古墳推定地	朝酌町	D955	一ノ谷遺跡	上東川津町新谷	K25	荒神古墳	鹿島町北講武尾坂
D892	田朝小学校前遺跡	朝酌町	D956	郷原遺跡	上東川津町新谷	K26	狐塚古墳	鹿島町武代狐塚
D902	川原後谷横穴群	川原町	D957	南下遺跡	上東川津町南家	K27	峯谷寺の横穴群	鹿島町佐佐木峯谷

出典：増補改訂島根県遺跡地図Ⅰ(出雲・隠岐編)(2003.3)

[付属資料]

表 6-10 圏域内の遺跡一覧(4)

番号	名称	所在地	番号	名称	所在地	番号	名称	所在地
D821	J57 古墳群	下東川津町	D903	川原後谷古墳群	川原町	D968	仲田遺跡	上東川津町南家
D823	J59 遺跡	下東川津町	D904	安土山城跡	坂本町	D969	貝先遺跡	上東川津町
D824	下り松遺跡	法吉町下り松	D905	往生院遺跡	福原町	D970	番貫 I 遺跡	下東川津町
D825	下り松 I 遺跡	法吉町	D906	大城山城跡	粟田町~八束郡	D971	番貫 II 遺跡	上東川津町
D826	下り松 II 遺跡	法吉町	D907	大佐遺跡	西持田町	D972	後田 I 遺跡	下東川津町
D828	舎人遺跡	国屋町	D908	藤ヶ谷遺跡	西持田町他	D973	長池 III 遺跡	下東川津町
D829	万寿寺裏山古墳	奥谷町坂崎	D909	国石遺跡	西持田町	D974	千原遺跡	上東川津町
D831	久米 A 遺跡	法吉町久米	D910	杉谷古墳群	西持田町	D975	後田 II 遺跡	上東川津町
D832	鶯谷遺跡	法吉町鶯谷	D911	杉谷遺跡	西持田町	D976	家ノ脇遺跡	上東川津町
D834	久米遺跡	法吉町久米	D912	橋本遺跡	西川津町栗山	D977	長池 I 遺跡	下東川津町
D836	長峯 1 号墳	竹矢町	D913	貝崎 A 遺跡	下東川津町	D978	長池 II 遺跡	下東川津町
D837	保地古墳群	矢田町保地	D914	空山古墳群	下東川津町	D980	遺跡	上東川津町
D838	寺山小田遺跡(消滅)	矢田町	D915	宮尾古墳群	西川津町	D981	遺跡	東津田町
D841	神田古墳	大庭町神田	D916	城山城跡	上東川津町	D982	小白鹿城跡	法吉町
D842	寺廻遺跡	大庭町寺廻	D917	坂口古墳	内川津町坂口	D983	白鹿(壘)山城跡群	法吉町
D843	孤谷古墳	山代町細田	D918	鶴巻遺跡	西川津町	D984	J37 古墳	下東川津町
D845	平古墳群	大庭町平	D919	柴 III 遺跡(消滅)	西川津町	K1	佐太講武貝塚	鹿島町南講武
D846	中西遺跡	大庭町	D920	J70 遺跡	上東川津町	K2	古浦砂丘遺跡	鹿島町古浦
D850	掛松遺跡	大庭町	D921	J71 遺跡	上東川津町	K3	佐太前遺跡	鹿島町名分
D851	千本遺跡	東忌部町千本	D922	久米 B 遺跡	法吉町久米	K4	寺の奥古墳群	鹿島町南講武
D852	石ノ宮神社境内遺跡	西忌部町	D923	角谷遺跡	法吉町	-1	寺の奥 1 号墳	鹿島町南講武
D853	向原古墳群(消滅)	上乃木向原	D924	滝戸池脇遺跡	比津町	-2	寺の奥 2 号墳	鹿島町南講武
D854	南友田遺跡(消滅)	浜乃木	D925	荒原城跡小十郎地区	国屋町	K5	堀部古墳	鹿島町南講武
D855	屋形古墳群	乃木福富町松本	D926	田原社跡推定地	春日町	K6	石津古墳群	鹿島町上講武
D856	松本古墳群	乃木福富町	D927	K58 遺跡	奥谷町	K7	寺の奥横穴群	鹿島町上講武
D857	大久保谷遺跡(消滅)	乃白町	D928	K59 遺跡	春日町	-1	寺の奥横穴群清水支群	鹿島町上講武
D858	袋尻遺跡群	平成町	D929	向遺跡(消滅)	国屋町	2	寺の奥横穴群長谷支群	鹿島町上講武
D859	森木谷古墳	乃木福富町	D930	敷居谷古墳群(消滅)	東生馬町敷居谷	K8	恵谷横穴群	鹿島町北講武恵谷
D860	二ツ瀬手遺跡(消滅)	乃木福富町	D931	藤ヶ森遺跡	東生馬町藤ヶ森	-1	恵谷 1 号穴	鹿島町北講武恵谷
D861	門田遺跡(消滅)	乃木福富町	D932	大高丸跡	東生馬町清谷	-2	恵谷 2 号穴	鹿島町北講武恵谷
D862	雲垣遺跡(消滅)	乃白町	D933	紺屋垣遺跡	東生馬町	-3	恵谷 3 号穴	鹿島町北講武恵谷
D863	勝負廻横穴群	乃白町	D934	コエ門古墳群	東生馬町コエ門	K9	鎌ヶ崎荒神古墳	鹿島町北講武向山
D864	勝負廻古墳群	乃白町	D935	戸陌古墳群	東生馬町戸陌	K10	岩屋古墳	鹿島町北講武相
D865	田和山遺跡	乃白町他	D936	久行古墳	東生馬町久行	K11	清水の奥横穴群	鹿島町南講武下組
D866	西城ノ前遺跡	西津田町	D937	清水古墳群	東生馬町清水	K12	中尾谷山古墳群	鹿島町南講武下組
D867	東城ノ前遺跡	西津田町	D938	亀尻古墳群	東生馬町亀尻	K13	嵐廻横穴群	鹿島町名分嵐廻
D868	上谷遺跡	東津田町	D939	池部古墳群	東生馬町池部	K14	尾坂古墳	鹿島町北講武尾坂
D869	山代神社前遺跡	古志原	D940	半田池下支群(消滅)	東生馬町	K15	中ノソラ古墳	鹿島町北講武尾坂
D870	香ノ木池遺跡	古志原	D941	梨原古墳群	西生馬町梨原	K16	芦谷横穴	鹿島町北講武芦谷
D871	向山西遺跡	古志原	D942	半田池遺跡	西生馬町半田	K17	かまの古墳群	鹿島町名分湯戸
D878	後半横穴墓群	大井町	D943	尾浜古墳群	上佐陀町尾浜	-1	かまの 1 号墳	鹿島町名分湯戸
D879	二保山城跡	西尾町	D944	比津神社脇古墳	比津町滝戸	-2	かまの 2 号墳	鹿島町名分湯戸
D880	出城跡	西尾町	D945	海老山城跡	上佐陀町~鹿島町	-3	かまの 3 号墳	鹿島町名分湯戸
D881	城廻城跡	西尾町	D946	石田遺跡	浜佐田町	-4	かまの 4 号墳	鹿島町名分湯戸
D882	志達山城跡	西尾町志達	D947	須原遺跡	東津田町	-5	かまの 5 号墳	鹿島町名分湯戸
D884	鞍切古墳群	西尾町	D948	梅面遺跡	西尾町	K18	一矢横穴	鹿島町名分一矢
D885	垣遺跡	西尾町	D949	梅母遺跡	西尾町	K19	小畑古墳(消滅)	鹿島町上講武小畑
D886	山辺遺跡	西尾町	D950	中坪遺跡	西尾町	K20	松尾古墳	鹿島町上講武松尾
D887	客戸遺跡	西尾町	D951	節谷遺跡	上東川津町	K21	柏古墳群	鹿島町上講武柏
D888	米坂古墓	西尾町	D952	草町遺跡	上東川津町	K22	向山古墳(消滅)	鹿島町北講武向山
D889	戸井古墳群	朝酌町	D953	藤廻遺跡	上東川津町	K23	田中の奥横穴	鹿島町名分湯戸
D890	戸井遺跡	朝酌町	D954	城山遺跡	上東川津町	K24	かまの横穴	鹿島町名分湯戸
D891	多賀宮古墳推定地	朝酌町	D955	一ノ谷遺跡	上東川津町新谷	K25	荒神古墳	鹿島町北講武尾坂
D892	田朝小学校前遺跡	朝酌町	D956	郷原遺跡	上東川津町新谷	K26	狐塚古墳	鹿島町武代狐塚
D902	川原後谷横穴群	川原町	D957	南下遺跡	上東川津町南家	K27	峯谷寺の横穴群	鹿島町佐佐木峯谷

出典：増補改訂島根県遺跡地図Ⅰ(出雲・隠岐編)(2003.3)

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画（付属資料）変更（素案）の対比表

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画 付属資料 平成 22 年 8 月

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画 付属資料（変更案）

[付属資料]

表 6-11 圏域内の遺跡一覧(5)

番号	名称	所在地	番号	名称	所在地	番号	名称	所在地
K28	南講武草田遺跡	鹿島町南講武	-3	奥才 3 号墳	鹿島町名分	-40	奥才 40 号墳	鹿島町名分
K29	芦山横穴群	鹿島町佐陀宮内山	-4	奥才 4 号墳	鹿島町名分	-41	奥才 41 号墳	鹿島町名分
-1	芦山 1 号穴	鹿島町佐陀宮内山	-5	奥才 5 号墳	鹿島町名分	-42	奥才 42 号墳	鹿島町名分
-2	芦山 2 号穴	鹿島町佐陀宮内山	-6	奥才 6 号墳	鹿島町名分	-43	奥才 43 号墳	鹿島町名分
K30	南講武大日遺跡	鹿島町南講武	-7	奥才 7 号墳	鹿島町名分	-44	奥才 44 号墳	鹿島町名分
K31	峯谷寺の上古墳	鹿島町佐陀本郷寺津	-8	奥才 8 号墳	鹿島町名分	-45	奥才 45 号墳	鹿島町名分
K32	寺尾横穴群(消滅)	鹿島町志摩町寺尾	-9	奥才 9 号墳	鹿島町名分	-46	奥才 46 号墳	鹿島町名分
K34	才の奥横穴群(消滅)	鹿島町名分の奥	-10	奥才 10 号墳	鹿島町名分	-47	奥才 47 号墳	鹿島町名分
K35	免目古墳群	鹿島町佐陀宮内免目	-11	奥才 11 号墳	鹿島町名分	-48	奥才 48 号墳	鹿島町名分
K36	佐太神社神宮寺跡	鹿島町佐陀宮内免目	-12	奥才 12 号墳	鹿島町名分	-49	奥才 49 号墳	鹿島町名分
K37	円福寺跡	鹿島町上講武寺尾	-13	奥才 13 号墳	鹿島町名分	-50	奥才 50 号墳	鹿島町名分
K38	上講武城山城跡	鹿島町上講武石津	-14	奥才 14 号墳	鹿島町名分	-51	奥才 51 号墳	鹿島町名分
K39	松尾山城跡	鹿島町上講武松尾	-15	奥才 15 号墳	鹿島町名分	-52	奥才 52 号墳	鹿島町名分
K40	大石山城跡	鹿島町上講武大石	-16	奥才 16 号墳	鹿島町名分	-53	奥才古墳群第 8 支群	鹿島町名分の奥
K41	小田山城跡(消滅)	鹿島町北講武畑山	-17	奥才 17 号墳	鹿島町名分	K77	名分丸山古墳群	鹿島町名分丸山
K42	大勝間山城跡	鹿島町名分	-18	奥才 18 号墳	鹿島町名分	K78	多久神社裏古墳群	鹿島町南講武
K43	海老山城跡	鹿島町名分七田市	-19	奥才 19 号墳	鹿島町名分	K79	中尾谷山横穴	鹿島町南講武
K44	池平山城跡	鹿島町佐陀本郷	-20	奥才 20 号墳	鹿島町名分	K80	氏穴遺跡(消滅)	鹿島町佐陀本郷氏穴
K45	芦山城跡	鹿島町佐陀宮内山	-21	奥才 21 号墳	鹿島町名分	K82	免目横穴群	鹿島町佐陀宮内免目
K46	伝朝山越前守墓	鹿島町佐陀宮内山	-22	奥才 22 号墳	鹿島町名分	K83	南講武小畑遺跡	鹿島町南講武小畑
K47	鶴灘山古墳群	鹿島町名分鶴灘山	-23	奥才 23 号墳	鹿島町名分	K84	名分藤山古墳	鹿島町名分湯戸
K50	名分塚田遺跡	鹿島町名分七田市	-24	奥才 24 号墳	鹿島町名分	K85	名分藤山遺跡	鹿島町名分湯戸
K51	佐陀川流域桑里新遺跡	鹿島町佐陀宮内山	-25	奥才 25 号墳	鹿島町名分	K88	志谷奥 B 遺跡	鹿島町佐陀本郷
K52	講武川流域桑里新遺跡	鹿島町北講武南講武	-26	奥才 26 号墳	鹿島町名分	K89	北講武氏元遺跡	鹿島町北講武
K54	江角御番所跡	鹿島町志摩町	-27	奥才 27 号墳	鹿島町名分	K90	由原遺跡	鹿島町上講武
K56	武代川方役所跡	鹿島町武代	-28	奥才 28 号墳	鹿島町名分	K91	下谷遺跡	鹿島町佐陀本郷
K57	武代調神場跡	鹿島町武代タン山	-29	奥才 29 号墳	鹿島町名分	K92	榎田遺跡	鹿島町佐陀本郷
K58	志谷奥遺跡	鹿島町佐陀本郷	-30	奥才 30 号墳	鹿島町名分	K93	伴次山遺跡	鹿島町佐陀本郷
K62	峯谷寺の奥横穴群	鹿島町佐陀本郷峯谷	-31	奥才 31 号墳	鹿島町名分	K94	本郷後谷遺跡	鹿島町佐陀本郷
K68	小川古墳群	鹿島町名分小川	-32	奥才 32 号墳	鹿島町名分	K95	堀部第 1 遺跡	鹿島町南講武
K69	小川宝篋印塔	鹿島町名分小川	-33	奥才 33 号墳	鹿島町名分	K96	堀部第 2 遺跡	鹿島町北講武
K72	伊貝山城跡	鹿島町佐陀本郷	-34	奥才 34 号墳	鹿島町名分	K97	堀部第 3 遺跡	鹿島町南講武
K74	本郷本谷遺跡(消滅)	鹿島町佐陀本郷本郷	-35	奥才 35 号墳	鹿島町名分	K98	堀部第 4 遺跡	鹿島町南講武
K75	弥山古墳群	鹿島町宮内山	-36	奥才 36 号墳	鹿島町名分	K99	堀部第 5 遺跡	鹿島町北講武
K76	奥才古墳群	鹿島町名分	-37	奥才 37 号墳	鹿島町名分	K100	南講武小畑第 2 遺跡	鹿島町南講武
-1	奥才 1 号墳	鹿島町名分	-38	奥才 38 号墳	鹿島町名分	K101	本郷池頭遺跡	鹿島町佐陀本郷
-2	奥才 2 号墳	鹿島町名分	-39	奥才 39 号墳	鹿島町名分			

出典：増補改訂島根県遺跡地図Ⅰ(出雲・隠岐編) (2003. 3)

[付属資料]

表 6-11 圏域内の遺跡一覧(5)

番号	名称	所在地	番号	名称	所在地	番号	名称	所在地
K28	南講武草田遺跡	鹿島町南講武	-3	奥才 3 号墳	鹿島町名分	-40	奥才 40 号墳	鹿島町名分
K29	芦山横穴群	鹿島町佐陀宮内山	-4	奥才 4 号墳	鹿島町名分	-41	奥才 41 号墳	鹿島町名分
-1	芦山 1 号穴	鹿島町佐陀宮内山	-5	奥才 5 号墳	鹿島町名分	-42	奥才 42 号墳	鹿島町名分
-2	芦山 2 号穴	鹿島町佐陀宮内山	-6	奥才 6 号墳	鹿島町名分	-43	奥才 43 号墳	鹿島町名分
K30	南講武大日遺跡	鹿島町南講武	-7	奥才 7 号墳	鹿島町名分	-44	奥才 44 号墳	鹿島町名分
K31	峯谷寺の上古墳	鹿島町佐陀本郷寺津	-8	奥才 8 号墳	鹿島町名分	-45	奥才 45 号墳	鹿島町名分
K32	寺尾横穴群(消滅)	鹿島町志摩町寺尾	-9	奥才 9 号墳	鹿島町名分	-46	奥才 46 号墳	鹿島町名分
K34	才の奥横穴群(消滅)	鹿島町名分の奥	-10	奥才 10 号墳	鹿島町名分	-47	奥才 47 号墳	鹿島町名分
K35	免目古墳群	鹿島町佐陀宮内免目	-11	奥才 11 号墳	鹿島町名分	-48	奥才 48 号墳	鹿島町名分
K36	佐太神社神宮寺跡	鹿島町佐陀宮内免目	-12	奥才 12 号墳	鹿島町名分	-49	奥才 49 号墳	鹿島町名分
K37	円福寺跡	鹿島町上講武寺尾	-13	奥才 13 号墳	鹿島町名分	-50	奥才 50 号墳	鹿島町名分
K38	上講武城山城跡	鹿島町上講武石津	-14	奥才 14 号墳	鹿島町名分	-51	奥才 51 号墳	鹿島町名分
K39	松尾山城跡	鹿島町上講武松尾	-15	奥才 15 号墳	鹿島町名分	-52	奥才 52 号墳	鹿島町名分
K40	大石山城跡	鹿島町上講武大石	-16	奥才 16 号墳	鹿島町名分	-53	奥才古墳群第 8 支群	鹿島町名分の奥
K41	小田山城跡(消滅)	鹿島町北講武畑山	-17	奥才 17 号墳	鹿島町名分	K77	名分丸山古墳群	鹿島町名分丸山
K42	大勝間山城跡	鹿島町名分	-18	奥才 18 号墳	鹿島町名分	K78	多久神社裏古墳群	鹿島町南講武
K43	海老山城跡	鹿島町名分七田市	-19	奥才 19 号墳	鹿島町名分	K79	中尾谷山横穴	鹿島町南講武
K44	池平山城跡	鹿島町佐陀本郷	-20	奥才 20 号墳	鹿島町名分	K80	氏穴遺跡(消滅)	鹿島町佐陀本郷氏穴
K45	芦山城跡	鹿島町佐陀宮内山	-21	奥才 21 号墳	鹿島町名分	K82	免目横穴群	鹿島町佐陀宮内免目
K46	伝朝山越前守墓	鹿島町佐陀宮内山	-22	奥才 22 号墳	鹿島町名分	K83	南講武小畑遺跡	鹿島町南講武小畑
K47	鶴灘山古墳群	鹿島町名分鶴灘山	-23	奥才 23 号墳	鹿島町名分	K84	名分藤山古墳	鹿島町名分湯戸
K50	名分塚田遺跡	鹿島町名分七田市	-24	奥才 24 号墳	鹿島町名分	K85	名分藤山遺跡	鹿島町名分湯戸
K51	佐陀川流域桑里新遺跡	鹿島町佐陀宮内山	-25	奥才 25 号墳	鹿島町名分	K88	志谷奥 B 遺跡	鹿島町佐陀本郷
K52	講武川流域桑里新遺跡	鹿島町北講武南講武	-26	奥才 26 号墳	鹿島町名分	K89	北講武氏元遺跡	鹿島町北講武
K54	江角御番所跡	鹿島町志摩町	-27	奥才 27 号墳	鹿島町名分	K90	由原遺跡	鹿島町上講武
K56	武代川方役所跡	鹿島町武代	-28	奥才 28 号墳	鹿島町名分	K91	下谷遺跡	鹿島町佐陀本郷
K57	武代調神場跡	鹿島町武代タン山	-29	奥才 29 号墳	鹿島町名分	K92	榎田遺跡	鹿島町佐陀本郷
K58	志谷奥遺跡	鹿島町佐陀本郷	-30	奥才 30 号墳	鹿島町名分	K93	伴次山遺跡	鹿島町佐陀本郷
K62	峯谷寺の奥横穴群	鹿島町佐陀本郷峯谷	-31	奥才 31 号墳	鹿島町名分	K94	本郷後谷遺跡	鹿島町佐陀本郷
K68	小川古墳群	鹿島町名分小川	-32	奥才 32 号墳	鹿島町名分	K95	堀部第 1 遺跡	鹿島町南講武
K69	小川宝篋印塔	鹿島町名分小川	-33	奥才 33 号墳	鹿島町名分	K96	堀部第 2 遺跡	鹿島町北講武
K72	伊貝山城跡	鹿島町佐陀本郷	-34	奥才 34 号墳	鹿島町名分	K97	堀部第 3 遺跡	鹿島町南講武
K74	本郷本谷遺跡(消滅)	鹿島町佐陀本郷本郷	-35	奥才 35 号墳	鹿島町名分	K98	堀部第 4 遺跡	鹿島町南講武
K75	弥山古墳群	鹿島町宮内山	-36	奥才 36 号墳	鹿島町名分	K99	堀部第 5 遺跡	鹿島町北講武
K76	奥才古墳群	鹿島町名分	-37	奥才 37 号墳	鹿島町名分	K100	南講武小畑第 2 遺跡	鹿島町南講武
-1	奥才 1 号墳	鹿島町名分	-38	奥才 38 号墳	鹿島町名分	K101	本郷池頭遺跡	鹿島町佐陀本郷
-2	奥才 2 号墳	鹿島町名分	-39	奥才 39 号墳	鹿島町名分			

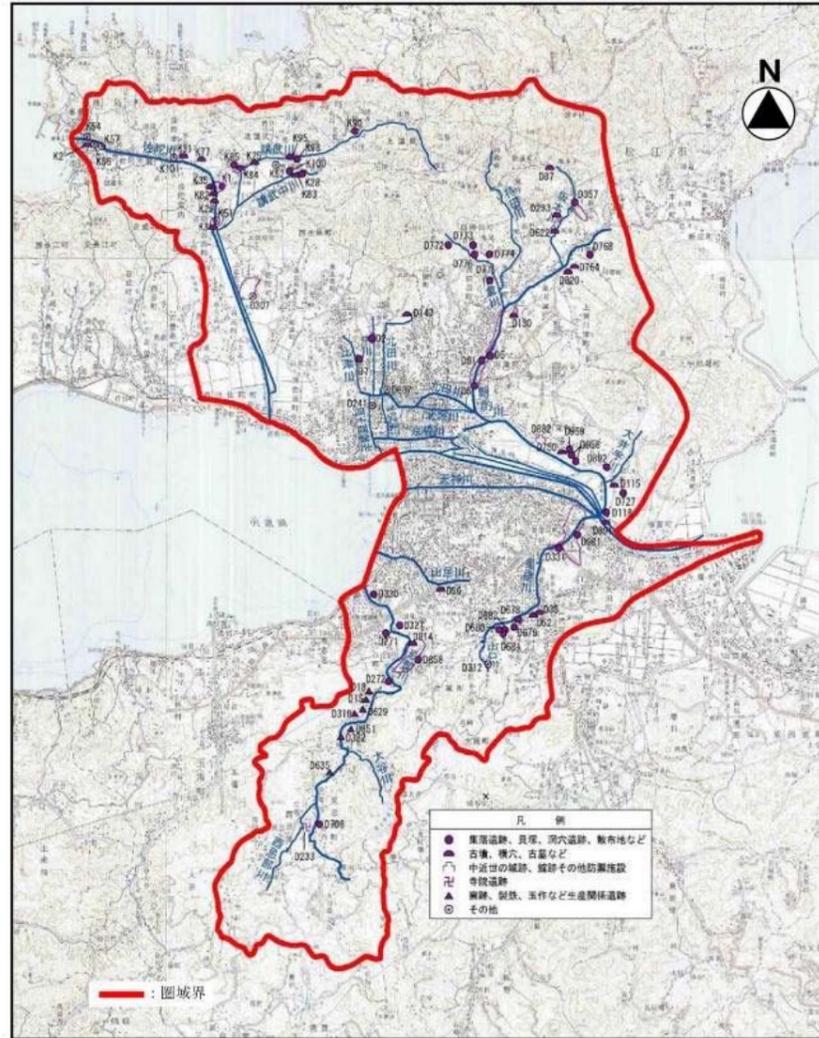
出典：増補改訂島根県遺跡地図Ⅰ(出雲・隠岐編) (2003. 3)

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画（付属資料）変更（素案）の対比表

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画 付属資料 平成 22 年 8 月

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画 付属資料（変更案）

[付属資料]

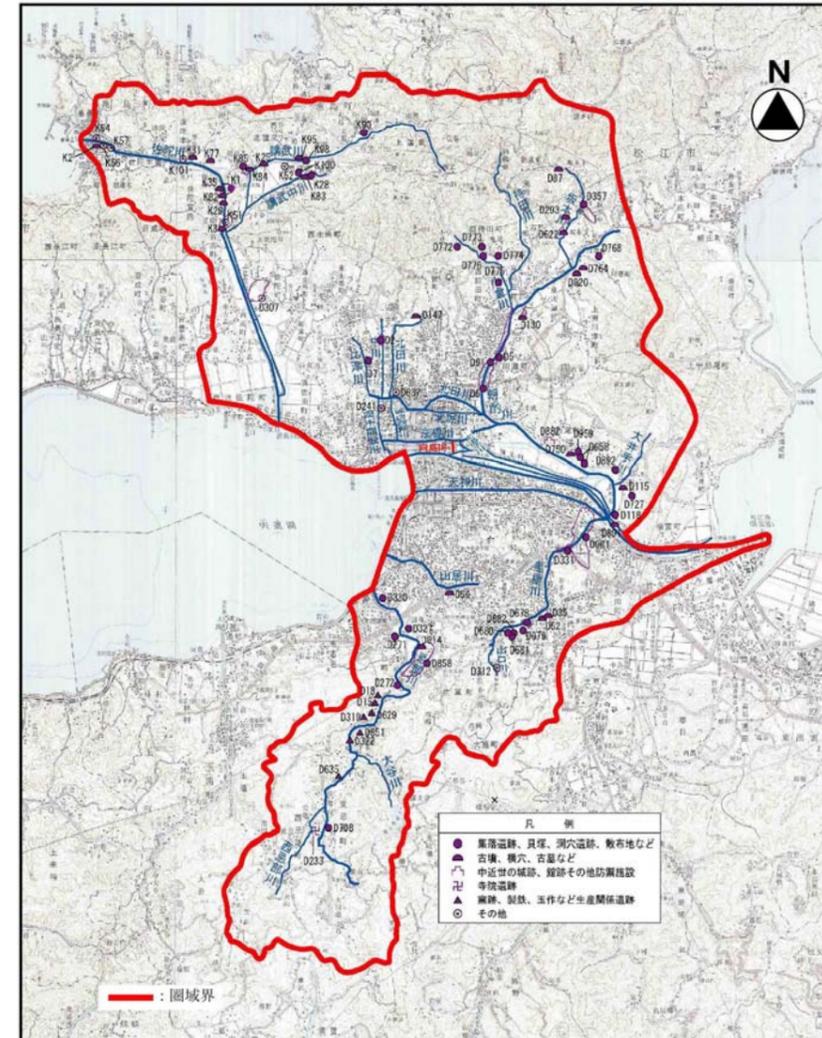


注 1) 河川沿いの遺跡のみ表示  
注 2) 図上の番号は表 6-7~6-11 の番号と一致

図6-2 遺跡位置図

出典：増補改訂島根県遺跡地図I（出雲・隠岐編）（2003.3）

[付属資料]



注 1) 河川沿いの遺跡のみ表示  
注 2) 図上の番号は表 6-7~6-11 の番号と一致

図6-2 遺跡位置図

出典：増補改訂島根県遺跡地図I（出雲・隠岐編）（2003.3）

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画（付属資料）変更（素案）の対比表

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画 付属資料 平成 22 年 8 月

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画 付属資料（変更案）

[付属資料]

6.4 民俗芸能・伝承、行事

特記すべき民俗芸能・伝承、行事を以下に示す。

①ホーランエンヤ

360年の歴史を有す松江城山稲荷神社式年神幸祭の通称で、12年に一度卯年5月に行われ、古くから宮島の管絃祭、大阪天満の天神祭と並び、日本三大船神事の一つといわれる。

松江・松平家初代藩主松平直政時代、凶作時に稲荷神社の神体を阿太加夜神社（八束郡東出雲町）まで舟で渡御し、1週間五穀豊穡を祈願した後、再び稲荷神社に還御したのが起源である。

渡御祭と還御祭では、五大地と呼ばれる地域の人々が色とりどりに装飾した權伝馬船に乗り組み、松江市指定無形民俗文化財「權伝馬踊り」を勇壮に披露する。



出典：松江観光協会HP

②袴家神事（とうやしんじ）

出雲国譲りの時、天照大神の使者の神様が正月4日、多くの神々を招待して天照大神の誕生祝いの宴会をされたという伝承がある。

宴会用の米・野菜を作るため、年間を通して、米作にあたる中核農家を決めて神様に奉仕をする。この当番を「袴家」という。袴家は、1年間精進潔斎の下、庭に柴（神の神木に御幣を付け、藁の蛇体を巻き付けたもの）に神様を迎えて、地域ぐるみで特別の田で米を作る。農村地帯に伝わる連帯を前提とした神への豊作祈願である。

③左吉兆（さぎちょう）とんど

一連の正月行事のことで、正月に各家庭で歳徳神（としとこさん）を迎えて、一年の豊作にあわせて幸福を祈願し、地域では、共同体としての歳徳神を当番宿に祭り、正月の終わりには、歳徳神の神輿を担いで各地域を練り歩き、歌い、踊り仮装など賑わいの後、「とんど焼き」で締めくくるといものである。

「とんど焼き」は、神木（しんぼこ）となる竹に短冊、つづみ、鯛づくり、大扇面の飾りを付けて立て、根元にしめ飾り吉書その他を山盛りにして火をつけて焼き、神木が倒れると、神輿を担いだ若者が地区内を練り歩くもので、新築、新婚の家や漁船は、神輿を迎えて縁起をかつぐ。

④身隠し神事（みかくしんじ）

素盞鳴（すさのお）尊が、ヤマタノオロチを退治して、稲田姫命をめとった神話に因み、縁結びで知られる八重垣神社に伝わる古伝祭で、大杉に姫を隠し、その周りを八重の垣を設けて、大蛇から守った故事に起因する祭である。

5月3日に本殿から夫婦杉へ分霊を遷座する神幸祭が行われ、12月15日に分霊を本殿へ遷座される還幸祭が行われる。

付・43

[付属資料]

6.4 民俗芸能・伝承、行事

特記すべき民俗芸能・伝承、行事を以下に示す。

①ホーランエンヤ

360年の歴史を有す松江城山稲荷神社式年神幸祭の通称で、12年に一度卯年5月に行われ、古くから宮島の管絃祭、大阪天満の天神祭と並び、日本三大船神事の一つといわれる。

松江・松平家初代藩主松平直政時代、凶作時に稲荷神社の神体を阿太加夜神社（八束郡東出雲町）まで舟で渡御し、1週間五穀豊穡を祈願した後、再び稲荷神社に還御したのが起源である。

渡御祭と還御祭では、五大地と呼ばれる地域の人々が色とりどりに装飾した權伝馬船に乗り組み、松江市指定無形民俗文化財「權伝馬踊り」を勇壮に披露する。



出典：松江観光協会HP

②袴家神事（とうやしんじ）

出雲国譲りの時、天照大神の使者の神様が正月4日、多くの神々を招待して天照大神の誕生祝いの宴会をされたという伝承がある。

宴会用の米・野菜を作るため、年間を通して、米作にあたる中核農家を決めて神様に奉仕をする。この当番を「袴家」という。袴家は、1年間精進潔斎の下、庭に柴（神の神木に御幣を付け、藁の蛇体を巻き付けたもの）に神様を迎えて、地域ぐるみで特別の田で米を作る。農村地帯に伝わる連帯を前提とした神への豊作祈願である。

③左吉兆（さぎちょう）とんど

一連の正月行事のことで、正月に各家庭で歳徳神（としとこさん）を迎えて、一年の豊作にあわせて幸福を祈願し、地域では、共同体としての歳徳神を当番宿に祭り、正月の終わりには、歳徳神の神輿を担いで各地域を練り歩き、歌い、踊り仮装など賑わいの後、「とんど焼き」で締めくくるといものである。

「とんど焼き」は、神木（しんぼこ）となる竹に短冊、つづみ、鯛づくり、大扇面の飾りを付けて立て、根元にしめ飾り吉書その他を山盛りにして火をつけて焼き、神木が倒れると、神輿を担いだ若者が地区内を練り歩くもので、新築、新婚の家や漁船は、神輿を迎えて縁起をかつぐ。

④身隠し神事（みかくしんじ）

素盞鳴（すさのお）尊が、ヤマタノオロチを退治して、稲田姫命をめとった神話に因み、縁結びで知られる八重垣神社に伝わる古伝祭で、大杉に姫を隠し、その周りを八重の垣を設けて、大蛇から守った故事に起因する祭である。

5月3日に本殿から夫婦杉へ分霊を遷座する神幸祭が行われ、12月15日に分霊を本殿へ遷座される還幸祭が行われる。

付・45

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画（付属資料）変更（素案）の対比表

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画 付属資料 平成 22 年 8 月	斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画 付属資料（変更案）
<p>[付属資料]</p> <p>⑤和田三子節（わださんこぶし）と金掘り 江戸末期、日本海沿岸のある小さな港町に「おさん」という器量良しで唄の上手な飯盛女がいて、その唄が漁師の間にもはやされて各地に広まったのが「三子節」であるとの言い伝えがある。松江近辺で盛んにうたわれ、後「踊り節」と名付けられたが、渡部お糸によって一世を風靡風靡した「安来節」として全国に知られるようになった。 明治中期、松江市西持田町和田地区の青年、細田猶次郎氏によって受け継がれ、その後地域で継承されてきた。</p> <p>⑥亀尾神能（かめおしのう） 起源ははっきりしないが、松江市西持田町持田神社に伝わり、江戸中期には舞われていた神楽である。国指定文化財「佐陀神能」と同形式であるが、独自の色合いを持つといわれている。神職井上氏と地域の有志によって伝えられている。 佐陀神社家宮川氏が能楽の手法を神楽に採り入れ集大成した。シテ・ワキ等の役名、大鼓・小鼓の使用、地謡、一声次第等他所の神楽とは趣を異にする。特に「八重垣（オロチ退治）」の面や衣装は能楽的である。</p> <p>⑦撃行列（どうぎょうれつ） 元来、正月の左義長の歳徳神を祭るため、各地区で宮蔵（歳徳神宮）の前で昼は子ども、夜はおとなが叩いた太鼓が撃と呼ばれるもので、松江市近郊には多数残されている。享保9年（1724）、伏見宮息女岩姫様が第5代藩主松平宜維（のぶずみ）公の後妻として降嫁された時町民が競って叩いて奉祝とお慰みにしたと伝えられている。今日のような本格的な行事となったのは、大正天皇御大典の時以来である。 明治以降、2月11日の紀元節（建国記念の日）と11月3日の天長節（明治天皇誕生記念）に各町内独自に行っていた。昭和35年以降、松江祭の行われる11月始めに3年に一回の割合で交替で参加することになった。趣向を凝らした各町内の撃宮行列と、大地を揺るがす響きは秋の松江の代表的風物詩である。</p> <p>⑧佐太神能（さだしのう） 鹿島町の佐太神社の祭礼の一つである、9月24日の夜の御座替（ござがえ）神事は、本殿以下すべての御神座の莫蕪を取り替える年に一度の遷座祭ともいうべき祭りである。この莫蕪を舞い清めるために行なうのが「七座神事」で、古来出雲地方の祭式として執り行われてきた。 25日には御座替祭を無事終えたことを祝し、神法楽として「式三番」、「神能」を演舞する。神能は江戸時代初頭に佐太神社で大成されたと伝えられる能形式の神楽で、七座神事・式三番・神能の3部構成を佐陀神能と称し、国の重要無形民俗文化財にも指定されている。佐陀神能は「出雲流神楽の源流」ともいわれ、出雲国内はもとより他の多くの神楽にも影響を与えたといわれている。 なお、平成21年8月には、文化庁から国連教育科学文化機関（ユネスコ）の「無形文化遺産」への登録を推薦することが正式に発表された。</p> <p>付・44</p>	<p>[付属資料]</p> <p>⑤和田三子節（わださんこぶし）と金掘り 江戸末期、日本海沿岸のある小さな港町に「おさん」という器量良しで唄の上手な飯盛女がいて、その唄が漁師の間にもはやされて各地に広まったのが「三子節」であるとの言い伝えがある。松江近辺で盛んにうたわれ、後「踊り節」と名付けられたが、渡部お糸によって一世を風靡風靡した「安来節」として全国に知られるようになった。 明治中期、松江市西持田町和田地区の青年、細田猶次郎氏によって受け継がれ、その後地域で継承されてきた。</p> <p>⑥亀尾神能（かめおしのう） 起源ははっきりしないが、松江市西持田町持田神社に伝わり、江戸中期には舞われていた神楽である。国指定文化財「佐陀神能」と同形式であるが、独自の色合いを持つといわれている。神職井上氏と地域の有志によって伝えられている。 佐陀神社家宮川氏が能楽の手法を神楽に採り入れ集大成した。シテ・ワキ等の役名、大鼓・小鼓の使用、地謡、一声次第等他所の神楽とは趣を異にする。特に「八重垣（オロチ退治）」の面や衣装は能楽的である。</p> <p>⑦撃行列（どうぎょうれつ） 元来、正月の左義長の歳徳神を祭るため、各地区で宮蔵（歳徳神宮）の前で昼は子ども、夜はおとなが叩いた太鼓が撃と呼ばれるもので、松江市近郊には多数残されている。享保9年（1724）、伏見宮息女岩姫様が第5代藩主松平宜維（のぶずみ）公の後妻として降嫁された時町民が競って叩いて奉祝とお慰みにしたと伝えられている。今日のような本格的な行事となったのは、大正天皇御大典の時以来である。 明治以降、2月11日の紀元節（建国記念の日）と11月3日の天長節（明治天皇誕生記念）に各町内独自に行っていた。昭和35年以降、松江祭の行われる11月始めに3年に一回の割合で交替で参加することになった。趣向を凝らした各町内の撃宮行列と、大地を揺るがす響きは秋の松江の代表的風物詩である。</p> <p>⑧佐太神能（さだしのう） 鹿島町の佐太神社の祭礼の一つである、9月24日の夜の御座替（ござがえ）神事は、本殿以下すべての御神座の莫蕪を取り替える年に一度の遷座祭ともいうべき祭りである。この莫蕪を舞い清めるために行なうのが「七座神事」で、古来出雲地方の祭式として執り行われてきた。 25日には御座替祭を無事終えたことを祝し、神法楽として「式三番」、「神能」を演舞する。神能は江戸時代初頭に佐太神社で大成されたと伝えられる能形式の神楽で、七座神事・式三番・神能の3部構成を佐陀神能と称し、国の重要無形民俗文化財にも指定されている。佐陀神能は「出雲流神楽の源流」ともいわれ、出雲国内はもとより他の多くの神楽にも影響を与えたといわれている。 なお、平成21年8月には、文化庁から国連教育科学文化機関（ユネスコ）の「無形文化遺産」への登録を推薦することが正式に発表された。</p> <p>付・46</p>

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画（付属資料）変更（素案）の対比表

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画 付属資料 平成 22 年 8 月

斐伊川水系宍道湖東域河川整備計画 付属資料（変更案）

[付属資料]

6.5 地名・河川名の由来

圏域関係市の地名の由来、及び主要な河川の名称の由来を下表に示す。

表 6-12 地名の由来一覧

市名	地名の由来等
松江市	「松江」という名は、宝暦～明和頃（1760 年頃）に出雲国内各地の事情に通じた松江藩士が著したといわれる「雲陽大教録」によると、「松江ト府名ヲ付ル事、円成寺開山春庵和尚ノ作ナリ、唐土ノ松江鱈魚ト、葛菜ト有ルカ故名産トス、今城府モ其ノスンコンニ似タレバ、松江ト称」したものとされる。

出典：島根県の地名鑑 島根県総務部地方課編

表 6-13 河川名の由来一覧

河川名	河川名の由来等
斐伊川	船通山を源に諸流を入れ、和名抄でいう斐伊郷をへて宍道湖に注ぐ。斐伊は火で鉦に関わる語。流域は鉦、鉄穴流しが盛んに行われていた。
馬橋川	大庭から古志原をへて馬橋を潜り大橋川に注ぐ。江戸中期より古志原では牛馬市が盛大に催され、その往来で賑わった。これが馬橋の名の由来。
朝酌川	嵩山の北から流れて、宍道湖から中海に注ぐ大橋川に合流する。風土記にいう水草川。この中海に臨む所を朝酌という。熊野大神に朝夕のお粥をここで作ったことが名の由来。
忌部川	松江市の南、忌部をへて、浜乃木で宍道湖に注ぐ風土記にいう野代川。忌部は風土記にある忌部神戸。忌部氏の居住したためにいう。
佐陀川	宍道湖から佐陀大社の前をへて日本海へ注ぐ水路。古代からの流れを江戸時代に開いたもの。佐陀はさるたの詰まったものでこの例は全国的にある。常世からの来訪神の意をもつ。
講武川	大平山を源に西流し佐陀川に注ぐ風土記にいう多久川。古くは日本海と宍道湖に両分して流れていた。講武は明神講か一知講あるいは佐陀社に関わる講のための土地分があったために生まれた名称ではなからうか。

出典：日本全河川ルーツ大辞典

[付属資料]

6.5 地名・河川名の由来

圏域関係市の地名の由来、及び主要な河川の名称の由来を下表に示す。

表 6-12 地名の由来一覧

市名	地名の由来等
松江市	「松江」という名は、宝暦～明和頃（1760 年頃）に出雲国内各地の事情に通じた松江藩士が著したといわれる「雲陽大教録」によると、「松江ト府名ヲ付ル事、円成寺開山春庵和尚ノ作ナリ、唐土ノ松江鱈魚ト、葛菜ト有ルカ故名産トス、今城府モ其ノスンコンニ似タレバ、松江ト称」したものとされる。

出典：島根県の地名鑑 島根県総務部地方課編

表 6-13 河川名の由来一覧

河川名	河川名の由来等
斐伊川	船通山を源に諸流を入れ、和名抄でいう斐伊郷をへて宍道湖に注ぐ。斐伊は火で鉦に関わる語。流域は鉦、鉄穴流しが盛んに行われていた。
馬橋川	大庭から古志原をへて馬橋を潜り大橋川に注ぐ。江戸中期より古志原では牛馬市が盛大に催され、その往来で賑わった。これが馬橋の名の由来。
朝酌川	嵩山の北から流れて、宍道湖から中海に注ぐ大橋川に合流する。風土記にいう水草川。この中海に臨む所を朝酌という。熊野大神に朝夕のお粥をここで作ったことが名の由来。
忌部川	松江市の南、忌部をへて、浜乃木で宍道湖に注ぐ風土記にいう野代川。忌部は風土記にある忌部神戸。忌部氏の居住したためにいう。
佐陀川	宍道湖から佐陀大社の前をへて日本海へ注ぐ水路。古代からの流れを江戸時代に開いたもの。佐陀はさるたの詰まったものでこの例は全国的にある。常世からの来訪神の意をもつ。
講武川	大平山を源に西流し佐陀川に注ぐ風土記にいう多久川。古くは日本海と宍道湖に両分して流れていた。講武は明神講か一知講あるいは佐陀社に関わる講のための土地分があったために生まれた名称ではなからうか。

出典：日本全河川ルーツ大辞典